這溜兒＝この邊
數＝かぞへる、この場合は上聲に發す
第三個門＝三軒目
洋傘＝蝙蝠傘
草帽兒＝麥藁帽子
硯臺＝硯
小孩兒＝子供

37 這溜兒有一家姓王的、您知道不知道 從這兒數第三個門兒就是他的家

この邊に王さんのお宅がありますが貴下は御存知ではありませぬか。
こゝから數へて三軒目の門がその方の家です。

38 你怎麼不打洋傘哪 我戴着草帽兒哪

君はどうして蝙蝠傘をささないのですか。
私は麥藁帽子をかぶつて居ります。

39 這硯台多少錢一塊 不一樣、有貴的有賤的

この硯は一個いくらですか。
一樣ではありません高いのもあり安いのもあります。

40 這是誰家的小孩兒 是我們街坊的

これは誰の家の子供ですか。
我達の近所の人のです。

街坊＝隣人、近所の人
姑娘＝娘
【註】爺爺は孫より云ふ祖父の尊稱、奶奶は同樣祖母の尊稱。
吵嚷＝大聲でわめく
打架＝喧嘩
刷白＝青ざめ
【註】刷白の刷は特に四聲に讀む。

41 是男孩子是女孩子 是個姑娘

男の子供ですか女の子供ですか。
娘です。

42 他們家裡都有甚麼人 爹、媽、爺爺奶奶都有

彼達の家には一體何人が居りますか。
父母、祖父、祖母皆居ります。

43 那邊兒吵嚷的是甚麼事 是打架的

あそこで大聲でさわぎ立てゝ居るのは何事ですか。
喧嘩をして居るのです。

44 你臉上怎麼這麼刷白的

君の顔は何うしてこんなに青ざめて居るのですか。

耳朶＝耳
聽不清楚＝はつきり聞けない
嗐＝嘆息の聲
別提＝お話になりません／申出すな／駄目です／よく云ふてくれるな
開學＝始業
過年＝年を越す、新年

我腦袋有點兒疼。

45 電話來了。你去聽聽。 我耳朶背。怕聽不清楚。

46 您怎麽起這麽早啊。 嗐、別提了。我們一夜都沒睡。

47 貴校過了年還沒開學了罷。 還沒哪、趕初八開學。

48 這兩天天氣冷的很。 可不是麽、我看見昨兒報上說北邊兒下了大雪了。

私は頭が少し痛みます。

電話が來ました君行つて聞きなさい。私は耳が遠いから恐らくはつきり聞けないでせう。

あなたは何うしてこんなに早く起きられたのですか。マア云つてくれるな我々は一晩全く眠りませんでした。

貴校は新年になつてまだ學校は始まらないでせうね。まだです、八日になつて始まります。

この二三日天候が大變冷たい。

報上＝新聞紙上
可不是麽＝全く左様です、いかさま左様
搭＝加へる
銅子兒＝銅貨

49 你是要銀元是紙幣。 不論那樣兒都行、可得搭點兒銅子兒。

50 天晴了麽。 晴了。 有風沒有。 沒有風。

51 你寫甚麽。 我寫信哪。 給

全くです、私は昨日の新聞で北方に大雪が降つたと報じて居るのを見ました。

君は銀貨がいりますか紙幣がいりますか、どの樣でもよい、併し少し銅貨をまぜて下さい。

空が晴れましたか。晴れました。風がありますか。風はありません。

君は何を書いてゐますか。私は手紙を書いてゐます。

上街＝町に出る

電影兒＝活動寫眞

膩＝飽く、いやになる

刮臉＝顔を剃る

誰的。 給朋友的。

52 給我雇一輛車來。 上那兒去。 上街買東西去。

53 咱們看戲去罷。 我不去。 怎麽。 我看膩了。

54 李先生在家麽。 剛出去了。 上那兒去了。 拜客去了。

55 理髮館在那兒。 你要刮臉去麽。 我要鉸頭髮。

誰にやるのですか。

友人にあげるのです。

私に車を一臺雇つて來て呉れ。

何處へ行きますか。

町へ買物に行く。

お互は芝居を見に行きませう。

私は行きません。

何故です。

私は見あきました。

李さんは御在宅ですか。

今し方出掛けました。

何處へ行かれました。

人を訪問に行きました。

床屋は何處にありますか。

君顔を剃りに行かれますか。

私は髪を刈るのです。

暫且＝暫時

解手兒＝小便をする

請客＝客を招待する

【註】接風は旅先より歸着せるものを歡迎すること。歡迎會。

定下＝取り決む

辦＝取りさばく擧行する。

【註】成家は家内を持つ（一家を構へること）喜事は又。紅事（ホヲンシ）とも云ひ、結婚式のこと、紅事に對し葬式を白事（パイシ）といふ。

56 你暫且在這兒等一等。 你上那兒啊。 我要解手兒去。

57 我打算明兒請客。 請甚麽人。 給一位朋友接風。

58 他成了家沒有。 已經定下了。 多咱辦喜事。 今年秋天。

君暫く此處に待つてゝ下さい。

何處に行きますか。

私は小便に行きます。

私は明日客を招かうと思ひます。

どう云ふ人をお招きですか。

ある友人の爲に歸着祝をするのです（歡迎會）。

彼は結婚しましたか。

既に話がきまりました。

何日式を擧げますか。

今年の秋です。

火車站＝停車場
兩毛錢＝二十錢
十五個子兒＝銅貨十五枚（十五錢にあらず）
甲戌＝きのえ、いぬ（昭和九年）
【註】康德は滿洲帝國の年號。
邀一邀＝目方をはかる
寄到＝送てやる
掛號＝書留
三分＝三錢

59 拉我到火車站、您給兩毛錢罷。給你十五個子兒。好了、您上車罷。

60 現在康德多少年。是元年。是甚麼年。是甲戌。

61 你邀一邀、這封信寄到南京貼幾分。掛號不掛號。不掛號。那麼貼三分就行了。

停車場まで私を引いて行け。あなた二十錢下さい。お前に十五枚やらう。よろしいあなたお乘りなさい。

今康德何年ですか。元年です。何の年ですか。きのゑいぬの年です。

この手紙を、南京に送るのには何錢はるか、君はかつてください。書留ですか。書留ではありません。それでは三錢はればよろしいです。

【註】頓は食事の回數を表はす時に用ゐられる。
報名＝名を報ずる、申込む
怕＝恐れる、心配する、いけないから
新聞＝珍らしき話、耳新らしき話

62 你們一天吃幾頓飯。早午晚三頓。竟吃米麼。都是吃米飯。

63 你已經報了名了麼。還沒哪。快一點兒罷、晚了怕人要滿了。

64 你看見了今天的報了麼。看見了。有新聞沒有。倒。

君達は一日に何度食事をしますか。朝晝晩三度です。米ばかり喰べますか。みな米の飯を食べます。

あなたはすでに願書を出しましたか。まだです。少し早くしなさい、晩れると滿員になるといけませんから。

君は今日の新聞を見ましたか。見ました。珍しい事がありますか。別に面白いこともありません。

吃飽＝滿腹になる

外道＝遠慮する

【註】外道は遠慮する。

定做的＝誂へたもの

現成兒的＝既成品

壞不了＝壞れることはない

沒有甚麼新聞。

65 您再多用點兒罷。我吃飽了。您怎麼這麼外道呢。我向來不會客氣的。

66 這是定做的麼。不是、是買現成兒的。結實不結實。很結實、決壞不了的。

67 新禧新禧。同喜同喜。您

あなたもつと澤山召上りなさい。私は十分頂戴しました。あなたどうしてそう遠慮なさいますか。私は生れつき遠慮は致しません。

これは誂へたのですか。いゝえ、出來合のを買つたのです。丈夫ですか。非常に丈夫です、決して壞れません。

新年お目出度う御座います。御同慶に存じます。

一家兒＝一軒

盞＝電燈の陪伴詞

燭光＝燭光

【註】怪不得は道理で、又は……であるのも無理がない等の意、又難怪、無怪、怨不得を使用するも同然である。

許＝かも知れぬ

年都拜完了麼。我連一家兒也沒拜哪。

68 這盞電燈是多少支燭光。是五十支。怪不得、這麼亮呢。

69 他常到您這兒來麼。這程子所沒來。是怎麼個緣故呢。許是事情忙沒有工夫。

あなたは廻禮は皆おすみですか。私は一軒も廻りません。

此の電燈は何燭光ですか。五十燭光です。道理でこんなに明るい。

彼人は始終あなたの所に見えますか。この頃はさつぱり來ません。どういふ譯ですか。仕事が忙しくて暇がないのかも知れません。

頭一盪＝頭は初めて、一盪は一回、盪は旅行の回數などを表はす

入席＝宴席につく、着席する

盛設＝盛なる御馳走

不成格局得很＝誠に御粗末樣です、不成はならない、なさぬ、格局は體裁

合同＝契約書

70 您多喒動身。 本月底或是下月初罷。 您從前到過那兒了麼。 沒有、這是頭一盪去。

71 請入席罷。 這實在是盛設了。 沒甚麼菜、不成格局得很。 那兒的話呢。

72 合同上寫了年限了沒有。

あなたは何日御出發ですか。今月末か來月初めでせう。あなたは以前あちらにお出でになつたことがありますか。ありません、今度初めて參るのです。

どうぞ御着席下さい。これは大變な御馳走です。何んにも有りません誠に御粗末樣です。如何致しまして。

契約書に年限を書き入れましたか。

究竟＝畢竟、つまり

再續＝又繼續する

手巾＝手拭

一打＝一ダース

不彀＝足らぬ

本兒＝本錢、元價

廟＝やしろ、寺

供＝祭る

靈＝靈妙、きく

有求必應＝神佛の靈驗を頌する語（神佛などの靈驗のいちぢるしきこと）

73 已經寫了。 究竟幾年。 先寫了兩年往後再續。 這個手巾怎麼賣呀。 一塊五一打。 太貴了、給你一塊錢。 一塊錢還不彀本兒哪。

74 這個廟供的是甚麼佛。 供的是阿彌陀佛。 總靈罷。 那自然、眞有求必應的。

すでに書き入れました。何年と書きました。先づ二年と書き後日又繼續します。

この手拭はどんなに賣りますか（價格）。ダース一圓五十錢です。あまり高過ぎる。お前に一圓あげよう。一圓ではまだ元價に足りません（損がいく）。

この寺に祭つて居るのは何佛ですか。祭つて居るのは阿彌陀佛。靈驗いちじるしいでせうね。それは勿論眞に靈驗あらたかです。

這早晩兒＝こんな時に、來るべき時でないのに
沏＝茶を入れる
擱＝加へる、かける。置く
把＝刀、扇子などを數ふる語
筆字＝文字、書
不行＝駄目、下手

75 您打那裡來　打公司裏來
怎麼這早晚兒纔散哪
今兒月底事情多一點兒

76 水開了沏甚麼茶　沏綠茶
擱糖不擱呢　可以擱點
兒不要多

77 求您給寫把扇子　我這筆
字可不行　那兒的話、您的

あなたは何處からお出になりました。
會社から參りました。
どうして今頃來ましたか。
今日は月末で仕事が少し多う御座いましたので。

湯が沸きました何茶を御入れしませう。
綠茶を入れよ。
砂糖を入れますか。
少し入れたがよい澤山はいらない。

あなた御願ひです、センスに字を書いていただきたい。
私の字は駄目です。
どう致しまして、あなたの字は大變有名です。

出名＝有名
入伏＝土用に入る
寒暑表＝寒暖計
烤火＝火で暖まる
磕頭＝有難ふ（頭をさげる）
這兩天＝この二三日
纔＝ばかり

字是很出名的

78 今天是入了伏了　怪不得
熱哪　寒暑表有九十度沒
有　有怕還多罷

79 您請烤火罷　我倒不冷
那麼請喝茶　磕頭磕頭

80 您這兩天在家裏了麼　我
昨天纔回來的　上那兒去

今日から土用に入りました。
道理で暑いです（なるほど暑いです）。
寒暖計は九十度ありませう。
恐らく（多分）まだ高いでせう。

あなたどうぞ火に寄つてあたゝまりなさい。
私は別に寒くありません。
それではどうぞ茶を召上がれ。
有難う（頭をさげる）。

あなたこの二三日御在宅でしたか。
私は昨日漸く歸つて參りました。
どこへ行つて來ましたか。

來着到張家口辦貨去了。

81 他的買賣怎麽樣。近來所做不起來。那麽怎麽辦好。呢。左右是得關閉罷。

82 你照樣定做一個罷。您等用麽。倒不忙、若是眞能做的好就是遲個兩三天也不要緊的。

張家口へ商品仕入に行きました。

彼の商賣はどうですか。この頃全くさびれて參りました（やつて行けなくなつた）。それではどうすればよいですか。どの道閉鎖しなければならんでせう。

君見本通りの物を一つ拵へて貰ひたい。お急ぎですか。別に急ぎはしない、もし上手に出來るなら二三日位遲れても構ひません。

辦貨＝商品仕入れ

所＝全く

做不起來＝やつて行けなくなつた

關閉＝閉鎖

照樣＝見本通り

等用＝早速入用

倒＝別に

不要緊＝大切でない、かまいません

83 您到這兒來做甚麽。我是做買賣的。您帶了來的都是甚麽貨。都是東洋雜貨。

84 您帶着執照哪麽。我沒帶着。您既沒有執照就不能到內地游歷去。

85 張先生那兒來了電話了。甚麽事。您若沒事、請您到

あなたはどういふ御用でこちらに御出でゞすか。私は商人です。あなた御持ちになつたのは一體どんな品物ですか。すべて日本雜貨です。

あなたは旅行券をお持ちですか。私は持つて居りません。あなたは旅行券をお持ちにならなければ內地の旅行は出來ません。

張先生の所から電話が參りました。何の用事ですか。あなたもし御用が無ければお話に御出で下さいといふことです。

做買賣的＝商賣をする人（商人）

東洋＝日本

執照＝旅行劵、免狀

哪麽＝動詞の意義を疑問とする場合に、語尾に付して疑問形とする、多くは過去の場合に用ひられるが、現在に用ひらるゝ場合には必ず其の動詞に着字を添附して現在形とする。

回復＝返答する

這就＝今直ぐ

總＝ちつとも

怕甚麽＝何を恐れる、いゝぢやないか

升學＝學校に上る、上級學校に進む

他家裏去談一談好、你回復他我這就去。

86 你怎麽總不喝、我喝的可眞不少了。怕甚麽、明天是禮拜、多喝一點兒也不要緊哪。

87 您多喒中學畢業、明年畢業。您打算還要升學麽。

よろしい、今直ぐ行くと返事して置きなさい。

今日はちつとも飲まないじやないか。私は隨分飲みましたよ。いゝじやないか明日は日曜だから少し位飲んだつて構ふものか。

あなたは何時中學御卒業されますか。明年卒業です。あなたはなほ上級學校に進みますか。

拿定＝立て定める

主意＝意見、この場合主は二聲に發音する

像＝樣子、如き、似る

單來的＝一人來たのだ

麻煩＝煩はしい、面倒である。

我還沒拿定主意哪。

88 您走了之後有一個人找你來了。是姓甚麽的。我沒問他是姓甚麽。是個甚麽樣兒的人。像個做買賣的。

89 您是一個人來的麽。是我單來的。怎麽還不接去哪。那大麻煩。

私は未だ考へをきめて居りません。

あなたが出掛けられた後であなたを尋ねて來た人があります。何といふ人でしたか。私は何と云ふ人か聞きませんでした。どんな人でしたか。商賣人らしうございました。

あなたはお一人でお出になりましたか。はい一人で參りました。何故御家族を御連れになりませんか。あまりに面倒です。

猜＝推量する、あてる
歳數兒＝年齡
上下＝前後、位
身量兒＝身長
顯着＝いちじるしく……である、感ずる
失火＝火事

90
您猜他有多大歳數兒
二十歳上下罷
他因爲身量兒高總顯着老、其實纔十五歳了

91
昨兒晩上那兒失火了
離我家不遠的地方兒燒了
多少家呢
不過燒了兩三家

彼は何歳か當てゝ御覧なさい。
二十歳位でせう。
彼は脊が高いから老けて見えますが、實はやつと十五歳です。

昨夜何處が火事でしたか。
私の家から遠くない所です。
何軒燒けましたか。
二三軒燒けた許りです。

油膩＝油こい
吃慣＝喰べつける
離不開＝離れられない、やめられない
暑假＝暑休
有趣兒＝面白い
消遣＝暮す、日をすごす、ひまをつぶす
車票＝乗車券

92
您吃着中國菜怎麼樣
中國菜倒不是不好吃、就是我不愛那油膩的
您雖那麼說、若是吃慣了就離不開了

93
趕到了暑假偺們做甚麼有趣兒的事消遣一天罷
是那麼着罷

94
從這兒到奉天三等車票多

あなたは支那料理は如何ですか。
支那料理は別にまづくはありませんが、ただあまり油濃いのが嫌いです。
あなたはそういはれますけれども、もし喰べつけるとやめられません。

夏休になつたら何か面白いことをして一日遊びませう。
そうしませう。

此處から奉天まで三等の汽車賃は何程ですか。

六塊＝六圓
一角、一毛＝銀貨の十錢
綢緞＝ドンス、繻子等の呉服物
辦＝處理する、とりさばく、取扱ふ、仕入れる
辦貨＝商品を仕入れる
販來＝仕入れて來る
各樣＝各種
不在＝死亡

95
少錢呢。六塊一角五二。
等呢。是十二塊三毛錢。
這個綢緞是那兒辦來的呢。
多一半兒是打上海販來
的。綢緞都是在上海織造
麼。各樣的綢緞在上海那
邊兒織造的多。

96
他們家是誰不在了。聽說

六圓十五錢です。
二等は何程ですか。
十二圓三十錢です。
この呉服物は何處から仕入れて來るのですか。
多くは上海から仕入れて參ります。
呉服物は皆な上海で織られますか。
各種の呉服物は上海で織られるものが多いです。
彼人の家で誰れが死んだのですか。

過去＝死ぬ
弔喪＝喪を弔ふ
散衙門＝役所がひける
道惱＝悔を云ふ
麻雀＝マヂアン 雀＝本來 Chiao の三聲なるもここには特に Chiang の四聲に讀む
記不清＝たしかに記憶せぬ
贏＝勝つ
輸＝敗け
店＝旅館
不一定＝定まらない
撕捋＝仕末する、處置する

是他的祖父過去了。您弔
喪去了麼。我打算今天散
衙門之後去道惱去。

97
您昨天在那裏來着。在朋
友家打麻雀來着。是贏了
是輸了。有輸有贏。記不清

98
您打算在這店裏住幾天
還不一定了、事情若早撕捋

聞けば彼人の祖父さんがなくなられたそうです。君は弔問しましたか。私は今日役所がひけてから悔に行くつもりです。
貴方は昨日何處に居られましたか。友人の家で麻雀をやつて居りました。勝ちましたか、敗けましたか。勝つたり敗けたりたして記憶して居りません。
貴方はこの旅館に幾日御逗留の御豫定ですか。
また定まりません、用事が若し早くかたづけば明日早朝北平に向うのですが私の思ふ樣になるかどうか分りません。

一清早＝早朝

羊絨＝羊毛
駝絨＝駱駝毛

公司＝會社

99

完了、明天一清早上北平去、
可不知道能如我的願不能。
您這回上北平去有甚麼公幹。
我這回在那兒倒沒甚麼事情、解那兒到張家口買羊絨、駝絨去。
那隻船叫甚麼。
叫長沙丸。
是那一個公司的。
是大

貴方がこの度北平に行かれるのは何御用ですか。

私は今回は彼處には何にも用事がありませんが、あそこから張家口に羊毛、駱駝毛を買ひに行きます。

あの船は何といふ船ですか。

長沙丸といひます。

何に會社の船ですか。

船身＝船體

上下＝位、程

大約＝おほむね、大略

吃水＝きつすい

馬力＝馬力、速力

這一節＝この點

阪商船公司的。
那是上那兒去的船。
上天津去的。
您知道船身有多大。
大概有二千噸上下罷。
能裝多少貨呢。
大約一千八百噸罷。
我還問您納那隻船吃多深水、多少馬力呢。
這一節我也不很詳細。
那是從

大阪商船會社のです。

あれは何處へ行く船ですか。

天津行きの船です。

あなたはあの船の大きさを御存知ですか。

大概二千噸位でせう。

何程の荷物を積めますか。

大概一千八百噸でせう。

尚ほ御尋ね致しますが、あの船は吃水どれ程ありますか、速力は又どれ程ですか。

この點は私も餘り細しく知りません。

あの船は何處から出帆した船で、積んで居るのは何貨物ですか。

裝＝積む
綿貨＝綿製品
一直的＝眞直に
掛＝寄る、寄港する
至少＝少なくとも
了不得＝堪らない、こらへられぬ

那兒開的船、裝的是甚麼貨
解大阪到天津去的定期
船、大概裝的多一半兒是綿
貨和雜貨甚麼的　那隻船
一直的上天津去麼　不是
還掛神戸和門司哪　幾天
可以到天津呢　至少得五
天的光景若是海面上一遇

大阪から天津行の定期船で大概積んで居るのは過半綿製品と雜貨等です。

あの船は眞直に天津に行きますか。

いゝえ、尙ほ神戸と門司に寄港します。

何日で天津につきますか。

少なくとも五日かゝります、若し海上で暴風雨に出會すればたまりません、一週間でも恐らく到が出來ないでせう。

鬧天氣＝暴風雨
到不了＝到着できぬ
皮酒＝ビール
牌子＝商標、札、しるし
太陽皮酒＝朝日ビール
一打＝一ダース
美國＝米國

見鬧天氣那可了不得、一個
禮拜也怕到不了罷
你們舖子皮酒都是有幾種
甚麼牌子的都有　太陽
皮酒是甚麼價錢　太陽皮
酒三塊錢一打　五星皮酒
呢　六塊錢一打　怎麼那
麼貴呢　五星皮酒是解美

君達の店にビールは一體何種類あるか。

どんな商標のでも皆あります。

朝日ビールは何程ですか。

朝日ビールは一ダース三圓です。

五星ビールは何程ですか。

一ダース六圓です。

どうしてそんなに高いのですか。

强＝强い、まさる、すぐれる、ましだ

打點＝用意する、整頓する

齊＝そろう、ととのう

另外＝別に、外に

共總、共合＝合計

鈔票＝紙幣

國來的喝着比別的牌子强
的多　那麼給我拿一打太
陽皮酒和半打五星皮酒罷
都給您打點齊了、您另外
還用甚麼　別的現在不要
了、共總多少錢　我算一算、
共合六塊錢　給您這十塊
錢的鈔票找給我四塊錢罷

五星ビールは米國から来るので飲んで他の商標（しるし）のより餘程よいです。

それでは朝日ビール一ダースと五星ビール半ダースをください。

皆な貴方にそろへてあげました外に何を御入用ですか。

他のは今はいらない、合計いくらですか。

私は勘定しませう、合計六圓です。

これは十圓の紙幣です、私に四圓のつり錢をください。

下回＝次回

照顧＝ひいきにする、顧客とする

顧はこの場合 hu^4 と發音する習慣がある。

可以可以、您看一看這是
找給您的四塊錢、下回用甚
麼請過來多照顧

よろしうございます、御覽ください、これは四圓のつりです、これから何か御用があればどうぞ御贔負に願ひます。

第五章　常用語集

第一　天氣（天候）

今天天氣好不好　現在下着雨
哪　天陰起來了　我想回頭還
許要下雨罷　雨住了麼　東邊
兒出了虹了　今兒有風沒有
一點兒風也沒有　颳的是南風

陰＝曇る
還許＝未だ……かも知れん
虹＝にじ

【譯解】今日天氣はどうですか（良いですか）。只今雨が降つて居ります。空が曇り出しました。私は後程又雨が降るかも知れないと思ふ。雨は止みましたか。東の方に虹が出ました。今日は風はありますか。少しの風もありませぬ。南風が吹いて居ります。太陽が

太陽快要上來了　月亮出來
了麼　天上有雲彩沒有　沒有
雲彩、滿天都是星星　打了雷了
今天的雪下的很大　下了大
雹子了

〔類語〕霜（しも）　露水（露）　霧（きり）　閃（電光）　順風（追風）　頂風（向ひ風）　梅雨（入梅）
回頭（後刻）

雲彩…雲
雹子＝あられ
起來＝（しだす、し始める）動作の開始を表はす形を作るに使用される。現在より初まつて未來に亘る意を有するのである。自動詞の場合には動詞の次に起來を從くのである。

程なく上ります。月が出ましたか。空に雲はありますか。雲はありません空いつぱいの星です。雷が鳴りました。今日の雪は大層ひどく降ります。大きな雹が降りました。

第二　時令（時候）

漸漸兒的＝段々と
暖和＝暖か
快＝直ぐ
一天比一天＝日增に、日々に
悶＝鬱陶しい
涼起來＝涼しくなる

漸漸兒的暖和了。現在到了春天了。我想櫻花也快要開了。天氣一天比一天熱。這兒的夏天眞熱。天天兒下雨、人的心裏很悶。今兒天氣悶熱。早晚涼起來了。現在的天氣不冷不熱

【譯解】段々と暖かになります。今は春になりました。私は櫻の花も程なく開くだらうと思ひます。氣候は日に增し暑くなります。當地の夏は全く暑いです。毎日の雨降りで、人の氣分が大層陰氣です。今日の天氣は蒸し暑いです。朝夕涼しくなりました。今頃の氣候は暑からず寒からず至極心地のよい時です。私は秋が最も好きで

舒服＝心地よい

是最舒服的時候兒。我最愛秋天。快到了冬天了。這兩天很冷。

す。直きに冬になります。この二三日は非常に寒いです。

第三　早起（朝）

剛打＝今打つた許り

現在是幾點鐘。剛打了六點鐘了。你早起幾點鐘起來　每天六點半鐘起來　到了時候兒了

【譯解】今は何時ですか。今六時を打つた許りです。君は朝何時に起きますか。毎日六時半に起きます。時間になりました。未だ十五分あります。貴下の時計は

晌午＝正午
對準＝正確に合はす
醒鐘＝目醒時計
「何時何分過ぎです」の過ぎは過又零を使用することあるも多くは省略され「七點五分」の如くなる。又「何時何分前です」の前は欠、差を使用される例「八點鐘欠五分」
洗臉水＝洗面水
嗽口水＝含嗽の水
刷牙子＝歯楊枝
刷牙散、牙粉＝歯磨粉
胰子＝石鹸

還有十五分。您的錶對不對。
昨兒晌午我對準了的。那個醒
鐘走的怎麼樣。一天總要快五
分多。
您快起來罷。快到了八點鐘了。
你給我打洗臉水來。倒一碗
嗽口水來。刷牙子和刷牙散在
那兒哪。給我拿胰子來。你把

合つて居りますか。昨日御晝に私は正確に合せたのです。あの目醒時計は進み方が如何ですか。一日にどうしても五分餘り進みます。

あなた早く起きなさい。もう八時になります。お前洗面水を汲んで來て呉れ。含嗽水を一杯持つて來なさい。歯楊枝と歯磨粉は何處にありますか。私に石鹸を持つて來て下さい。お前顔を拭く手拭を持つて來て下さい。貴下は直ぐに朝飯をお上りになりますか。私

擦臉手巾＝顔拭き手拭
烤一烤＝あぶる
煳＝焦す
抹上＝塗る、なする
黄油＝バタ

擦臉手巾拿來。您這就要吃早
飯麽。我要吃麵包。你把這個
麵包烤一烤。可別烤煳了。抹
上點兒黄油。
〔類語〕一點鐘（一時又一時間）一下兒鐘（一時
間）一刻（十五分）兩刻（三十分）一分（一分）
整一點鐘（丁度一時）一點半鐘（一時半）—（一
點鐘半は不可）一點三十分（一時半）
刷子（ブラッシュ）牙籤兒（爪楊枝）鏡子（か

はパンを食べませう。お前このパンを焼いて呉れ（あぶり焼く遠火に焼く）。焼き焦がしてはいけない。（焼き焦がす）少し許りバタを附けて呉れ。

點＝火をともす
洋燈＝ランプ
安電燈＝電燈を設置する、つける
點法＝點け方

がみ） 洋火（マッチ） 木梳（櫛） 剃頭刀（かみそり） 撤布（ぞうきん） 刮舌子（舌こき）

第四 晚上（晚）

天黑了。 你快點燈罷。 這個電燈怎麼這麼不亮呢。 現在還使洋燈太不文明了。 我也打算安電燈。 電燈是怎麼個點法呢。

【譯解】日が暮れました。君早く燈を附けなさい。この電燈は如何してこんなに暗いのでせう。今時ランプを使ふのは間が抜けて居る。私も電燈をつけるつもりである。電燈はどうして點けるので

螺螄＝ネジ
煤氣燈＝瓦斯燈

一拈這螺螄就著了。 煤氣燈比電燈還亮。 您吃了晚飯了麼。 我在外頭吃了。 你把那屋裏的燈滅了罷。 我現在要歇着去。

〔類語〕 油燈（カンテラ） 坐洋燈（臺ランプ） 煤油、火油、洋油（石油） 夜壺（溲瓶） 馬桶（便器） 鋪蓋（夜具） 被窩（かけ蒲團） 被罩子（敷布） 枕頭（枕） 枕頭籠布（枕覆） 墊子（座蒲團）

すか。このネヂを捻ればすぐ點きます。瓦斯燈は電燈よりも一層明るいです。あなたは夕飯を食べましたか（御すみになりましたか）。私は外で濟ませました。君あの部屋の燈りを消しなさい。私はこれから行つて寢ませう。（やすむ、寢る）。

開飯＝飯を出す、飯にする
飯廳＝食堂
刀子＝ナイフ
叉子＝ニクサシ
匙子＝サジ
筷子＝ハシ
短＝足らぬ
黃酒＝支那酒
軟炸雞＝料理の名、鷄肉のフライ

第五　吃飯（食事）

你快開飯罷。　你已經擺了台了麼。　俗們上飯廳兒去罷。　刀子叉子匙子筷子都有了麼。　還短酒盃哪。　您要酒麼。　要、拿黃酒和日本酒來。　這是甚麼菜。　這是軟炸雞。　這樣菜眞合我的口味。　這個是太油膩的。　我愛吃清淡的。　你盛飯來。　還有別的菜麼。　這裏頭擱了醬油了麼。　快燙酒來。　現在都吃完了、你都拿下去罷、

【譯解】お前早く御飯にしなさい。お前もう食卓の用意は出來たか。お互は食堂に參りませう。ナイフ、ホーク、スプーン、ハシは皆揃つて居るか。まだ盃が足りないねえ。御入用ですか。お酒はいる、黃酒と日本酒を持つて來なさい。これは何の料理ですか。これは雞肉の天ぷらです。こう云ふ料理はほんとうに私の口に合ひます。これは大變油濃いものです。私はあつさりしたものが好きです。御飯を盛つて來なさい。まだ他の料理はあるか。このなかに醬油をかけましたか。早く酒のかんをして下さい。今皆食べ終つたからさげて行け。

口味＝味
油膩＝油濃い
盛飯＝飯をもる
擱＝おく、かける
燙酒＝酒を温める
拿下去＝さげる

〔類語〕　素菜（精進料理）　葷菜（腥料理）　湯（吸物）（ソップ）　飯桌（食卓）　茶壺（急須）　茶船（茶托）　茶盤（茶盆）　盤子（大皿）　碟子（小皿）　海

碗(丼鉢) 勺子(杓子) 玻璃盃(コップ) 七星
罐兒(藥味瓶) 台布(テーブル掛) 飯桶(飯櫃)
氷箱(冷藏庫) 鐵鍋(鍋)

第六 衣裳(着物)

我要換衣裳了。我要穿那件青
呢的禮服。今天暖和不用穿外
套兒。這幾件汗衫和領子都要

換＝着換へる
穿＝衣服をきる
青呢＝黒羅紗
汗衫＝襦袢
領子＝カラー

【譯解】私は着物を着替へ度い。私はあの黒羅紗の禮服を着よう。今日は暖いから外套を着るに及ばない。これらの襦袢やカラーは皆洗ふので

洗麼。等洗衣服的來、叫他拿去
罷。我打算做一套夏天的衣裳
您要用甚麼材料做呢。給我
瞧瞧材料的樣子。這是現在很
興時的。您的衣裳做得了、請您
穿上試一試。掛子太肥了。這
是很合身的。袖子太短了。褲
子太長了。

一套＝一揃、一重
樣子＝見本
試一試＝試す
肥＝大きい、ふとい
合身＝體に合ふ
掛子＝上着
褲子＝ズボン

すか。洗濯屋が來たら持たしてやりなさい。私は夏着一着(一揃ひ)拵へるつもりだ。あなたどんな材料でお作りになりますか。私に材料の見本を見せて下さい。これは目下大變流行致して居る品です。あなたの衣服が出來上りましたから御召しになつて下さい。上衣が大層大き過ぎる。これで丁度(大變)お體に合つて居ります。袖が大層短かい。ズボンが(大層)長がすぎる。

〔類語〕馬褂兒（短上着、日本の羽織）　砍肩兒（胴着）　領帶（ネクタイ）　襪子（靴下）　斗篷（長マント）　單衣裳（單衣）　夾衣裳（袷）　綿衣裳（綿入れ）　雨衣（レインコート）　衣兜兒（ポケット）　裙子（スカート）　皮襖（毛皮の裏つきの長上衣）　便衣（通常着）

第七　學校（學校）

您現在在那個學校裏　你們的學校是在那兒　你們學校有多少學生　共總有六百個學生　有多少位先生　幾年卒業呢　三年就畢業　一年考幾回　小考有兩回、大考是一回　每天有幾點鐘的功課　每天有六點鐘的功課　早起幾點鐘上學　午後幾點鐘下學　夏天放學有多

共總＝合計
大考＝學年試驗
小考＝學期試驗
功課＝課業
上學＝登校、入學
放學＝休暇

【譯解】貴下は只今何處の學校にいらつしやいますか。君達の學校は何處にありますか。君等の學校にはどの位の生徒が居りますか。全部で六百名の生徒が居ります。何人の先生が居られますか。何年で卒業ですか。三年で卒業です。一年何回試驗がありますか。小試驗（學期試驗）が二回と大試驗（學年試驗）が一回です。毎日何時間の學課がありますか。毎日六時間の學科があります。朝は何時に登校しますか。午後は何時に學校が終りますか。暑中休暇は何日間ありますか。丁度二ケ月休

整＝キッチリ
歇伏＝暑中休暇

念＝讀む

少日子。　整歇兩個月。　歇伏打

多咱起　打七月十一起

〔類語〕放年學（年末休暇）告假（缺席する）點

名（點呼）搖鈴（ベルを鳴らす）學費（學資）暑

假（暑中休暇）進學（入學）升學（上級學校に進む）

第八 學話（語學）

您學了多少日子。　還不到一年

哪。　您跟先生念甚麼書。　您學

みます。夏休みは何日からですか。七月十一日から始ります。

【譯解】あなたは幾日（何日、どの位の間）御習ひになりましたか。まだ一年になりません

看＝思ふ、考へる

口音＝發音

難記＝記憶し惡い

記性＝記憶力

不彀用＝充分役に立たない

常用的話＝通用語

滿洲話難不難　我看滿洲話很

難　比學英國話容易。　滿洲話。

口音頂難　四聲也很難記　我

的記性不好　學一句忘一句。

學的不少忘的也多　我記得的

還不彀用哪。　請您再說一回

請您慢慢兒的說　你先得學常

用的話。

（まだ僅かに一年位です）。あなたは先生についてどんな本を習つて居りますか。あなたは滿洲語を習はれて難しくありませんか。私は滿洲語は大變難しいと思ふ。英語を習ふより容易です。滿洲語は發音が最もむづかしい。四聲も中々覺えにくいです。私の記憶がよくありません。習ふはたから忘れてしまひます。數習ひましたが忘れたのも多いです。私の覺えて居るのは未だ十分役に立ちません。どうぞもう一度仰しやつて下さい。どうぞゆつくり御話し下さい。貴下は最初に日用語を習はなければなりません。

第九　用功（勉强）

你現在用甚麼功哪。我現在學滿洲話哪。念過的話你都背得上來麼。我還背不上來。昨兒學的地方兒您溫習了麼。您的滿洲話是怎麼學的。我在學校的時候兒學的。我不過散學的

用功＝勉强する
背得上來＝諳誦出來る
溫習＝復習する
散學＝獨學する

【譯解】貴下は只今何の御勉强ですか。私は今滿洲語を習つて居ります。習つた言葉は皆諳誦が出來ますか。私は未だ諳誦は出來ませぬ。昨日習つたところを貴下は復習しましたか。あなたの滿洲語は如何して御習ひになつたのですか。私は學校に居た時に習ひました。私はほんの獨學です。何年習へばものになりませうか。五年習はね

學幾年就可以行呢。得學五年纔能行哪。若是認眞的學三年的工夫也就行了。

認眞＝眞面目に
工夫＝時間、暇

ばものになりません。若し熱心（一生懸命）に勉强すれば三年でも結構出來ませう。

第一〇　看報（新聞を見る）

您每天看的都是甚麼報。我看的是滿洲日報和遼東新報。那兩宗報都好麼。那個新報筆墨

都是＝一體
報＝新聞
宗＝種類
筆墨＝文章

【譯解】あなたは毎日一體何新聞を御覽になつて居りますか。私が看て居りますのは滿洲日報と遼東新報です。その二つの新聞はどちらも良い

頂＝最上、最も
報價＝新聞購讀料
報館＝新聞社
大主筆＝主筆
主筆＝新聞記者
得寫＝書かねばならね
信紙＝書翰紙
信封兒＝封筒

頂好一個月多少報價呢 那
個報館的大主筆是誰 主筆有
多少人 那件事登了報了麼
登在昨天的報上了

第一一 寫信（手紙を書く）

我現在得寫一封信 你有信紙
沒有 你要信封兒不要 我還

ですか。あの新聞は文章が一番良いです。一ケ月いくらの購讀料ですか。あの新聞社の主筆は誰ですか。記者は何人居りますか。あの事は新聞に出ましたか。昨日の新聞に載つて居ります。

【譯解】私は今手紙を一通かゝねばなりません。君書翰紙をお持ちですか。君は封筒は要

信皮兒＝狀袋
留下＝引きとめる、のこし置く
貼上＝はる、貼上の上は下添語で動作が完全に行はれたことを表示するのである
信資＝郵稅
掛號＝書留
信票＝切手
明信片兒＝葉書

沒寫信皮兒了 你把這封信送
到某宅裏去 他沒在家 我把信
留下了
這封信要多少信資呢
這是一封要緊的信 得掛號
掛號的信要貼上一角三分的信
票 普通的信是貼一張三分的
信票就得了 送信的送一張明
信片兒來了

りませぬか。私はまだ狀袋の上書をしません。君この手紙をなにがしさんの御宅へ届けなさい。あの人は御留守でしたので(から)私は手紙を置いて來ました。この手紙は何程郵税が要りますか。これは一通の大切な手紙だから書留にしなければなりませぬ。書留の手紙(郵便)は十三錢の切手を貼らなければなりません。普通郵便は三錢切手一枚貼ればよいのです。郵便配達が一枚(一葉)の葉書を届けて來ました。

打不通＝通じない

〔類語〕圖章、圖書（印章）　打圖書（印を捺す）　信筒子（郵便函）　郵票（切手）　郵政局（郵便局）　郵費、郵資（郵税）　回信（返信）　花信片兒（繪葉書）　印色盒兒（印肉入）

第一二　通電（電報を打つ）

你先打電話問一問。我要東局一千三百五十六號。說着話哪。現在電話打不通。他那兒有

【譯解】お前まづ電話をかけて尋ねて御覽なさい。東局の千三百五十六番。御話中です。只今電話が通じません。あの方の家に電話がありますか。あなたはあの

打法＝打ち方
四碼電＝算用數字四字を以て漢字一字となす支那の電報
繙譯＝譯する
本子＝册子
查一查＝調べる
外洋＝外國
繙譯出來＝の出來は動詞の下添語である
洋文電＝歐文電報

電話麼。您知道他那兒電話是多少號麼。我知道是總局五千三百四十二號。中國的電報是怎麼個打法呢。中國用的是四碼電。電報費是多少。這個四碼電您能繙譯出來麼。這兒有本子。您查一查都是甚麼字。往外洋打的也有洋文電麼。

方の家の電話は何番か御存知ですか。私は存じて居ります。總局の五千三百四十二番です。支那の電報は如何して打つのですか。支那では四字の記號電報を使つて居ります。電報料は何程ですか。この四字の數字電報をあなたは飜譯することが出來ますか。こゝに本（電報符號帳）がありますから何と云ふ字か御調べなさい。外國へ打つにはやはり歐文電報もありますか。

〔類語〕回電（返電） 電滙（電報爲替） 電報紙（電報頼信紙）

第一三　朋友（友人）

您認識他麼　他是我的朋友

他和我是多年的朋友　我們倆

是同學的朋友　是至好的朋友

我和他是世交　素日沒甚麼

交情　我見過他一回　他常到

認識＝知つてゐる

至好＝極く親密な

世交＝雙方の家の者が代々交際してゐる間柄

素日＝日頃、平素

〔譯解〕君はあの人を御存知ですか。彼は私の友人です。あの人と私とは多年の友人です（久しい交際です）。僕達二人は同窓の友人です。極く親密な友人です。私とあの人とは代々の交際です。日頃は別段交際もありません。私はあの人に一度面會したことがあ

您這兒來麼　我們常來往　我

和他早就不通音信　現在不知

道他的下落　現在還不斷的來

往信

交情＝交際

下落＝居所

來往＝往來

る。あの人は常に（何時も）あなたの處へ參りますか。私共は常に往來して居ります。私はあの人と早くから（以前から）文通して居りません。只今あの人の行方は判りません。未だに絶えず手紙の往復をして居ります。

第一四　出外（旅行）

我這回要上哈爾賓去　今天我

特意來見您辭行　這實在多禮

了　您是到那兒有甚麼公事呢

特意＝ワザ〳〵、特に

辭行＝暇乞をする

多禮＝よく禮儀を守る

實在＝實に、本當に

公事＝公務、御用向

私は今度哈爾賓に行かうと思ひます。今日は特に貴下に御目にかゝり御暇乞をいたさうと思つて上りました。これは本當に御丁寧に恐れ入りました。あなたは

一直的＝直接に、眞直に
起身＝出發する、旅立する
齊截＝揃ふ、整へる
差不多＝大概、大方、概略
歸着＝片附ける、纏める

不過看一看那本地買賣的情形就是了。

你打算在那兒住多少日子。

您從先到那兒去過沒有。

我打算從神戸坐船、一直的到大連去。

我打算後天要起身。

您的行李都齊截了麼。

差不多都歸着齊了。

彼地にどういふ御用でおいでになりますか。ほんの彼地の商況を視察するだけです。君は彼地に何日間御滯在の御積りですか。あなたは以前彼地に御出になつた事がありますか。私は神戸から乘船して大連に直行する積りです。私は明後日出發する積りです。あなたの御荷物は皆整ひましたか。大方皆片附きました。

第一五　火車（汽車）

停車＝停車する
快車＝急行列車
行李＝旅の荷物
火車票＝汽車の切符
候車房＝待合室

你是要坐幾點鐘開的車。

我要坐午後五點鐘開的車。

那是快車麼。

您的行李怎麼樣了呢。

我先去給您買火車票罷。

您要買幾等的車票。

您要買到那兒的車票。

那麼我在候車房等着。

【譯解】貴下は何時發の汽車に御乘りになりますか。私は午後五時發の汽車に乘らうと思ひます。それは急行列車ですか。貴下の御荷物はどうなさいましたか。私は先に行つてあなたに切符を買つて置きませう（あげませう）。あなたは何等の切符をお買ひになりますか。あなたは何處までの切符をお買ひになりますか。それでは私は待合

上車＝乗車する
開車＝發車する
一路平安＝御道中御無事に

您去罷。　您快上車罷、現在不過
剩了十分了。　現在開了車了。
您一路平安。　這個車幾點鐘到。
奉天。　這站停多大工夫。
【類語】銅牌子（荷物の合札）　站夫（驛夫）　查
票（改札）　免票（パス）　來回票（往復乘車券）
月臺票（入場券）　站台（プラットホーム）　上行車
（上り列車）　下行車（下り列車）　售票處（出札室）
站長（驛長）　快車票（急行券）　減價票（割引切

室で貴下の御出をお待ちして居ります。貴下早く乘車なさい、もうあとあますところ十分です（今十分しかありません）。只今發車しました。どうぞ御道中御無事で。この列車は何時に奉天に着きますか。この驛（宿場）でどの位停車しますか。

開船＝出帆
船票＝乘船切符
船價＝船賃
水脚＝運搬賃

符）　慢車（普通列車）　飯車（食堂車）　臥車（寢臺
車）

第一六　輪船（汽船）

上大連去的船幾點鐘開。　早起
八點鐘開船、您要買幾等的船票。
我要買頭等船票。　您有幾件
行李。　船價、水脚、共總多少錢。
六十塊錢。　我得甚麼時候上船。

【解釋】大連行の船は何時に出帆しますか。朝の八時に出帆します、貴下は何等の乘船券を御求めになりますか。私は一等の乘船券を買ひませう。貴下は荷物を何個御持ちですか。船賃運送賃合計何程ですか。六十圓です。私は何時頃乘船したらよいですか。少し早目に乘り込む方が

呢。

早點兒上船。爲的是消停。

這隻船很好。客位也很乾淨。船上人應酬也很好。這隻船掛門司不掛。這是直行船不掛門司。一直的到上海。海面上很平靜。現在浪很高。您暈船不暈船。我向來不暈船。

【類語】火輪船、輪船（汽船） 商船（商船） 撥船（荷船） 貨船（貨物船） 擺渡船（渡船） 舢舨（はしけ） 碼頭（波止場）

爲的是＝の爲めに、の故に
消停＝氣が落附く
客位＝船室
應酬＝客の待遇
掛＝寄港する
直行船＝直航船
暈船＝船酔する

氣が落附きます。この船は大層よくて船室も亦清潔で船員もよく世話をして呉れます。この船は門司に寄港しますか。これは直行船ですから門司に寄港せず（まつすぐに）上海に直行します。海上が大層穏やかです。只今波が大層高いです。貴下は船に酔ひますか。私は元來船に酔ひません。

第一七　客棧（旅館）

這屋裏太黑、還有別的屋子沒有。我的行李都來了麼。叫夥計都搬進來。請您點一點件數兒。對不對。不錯。都對了。脚錢是多少。你們這店裏住一天要多

黑＝くらし
別的＝別の
屋子＝室
搬進來＝運ぶ
點一點＝數をあらためる
件數兒＝個數
脚錢＝荷物運搬の駄賃

【譯解】この座敷は大層暗いがもう別の座敷はありませんか。私の荷物は皆參りましたか。手代さんに運ばして下さい。どうぞ品數をお調べ下さい合ふてるかどうか。間違ひない皆合ふて居る。駄賃は何程ですか。君達のこの宿は一日泊ると何程ですか。一日三圓です。食事もそ

房錢＝部屋代
飯錢＝賄料
夥計＝手代、小僧

少錢　一天是三塊錢　連飯在其內麼　不錯、房錢飯錢都算在一塊兒　您有甚麼事情就叫夥計們辦就得了　是是就這麼辦罷。

〔類語〕澡堂（風呂場）、樓上（二階）電梯（エレベーター）

の中に含まれて居るのですか。左様です部屋代も賄料も皆一緒に計算して居ります。あなたが何か御用がありましたら手代共にお申附け下さい。よろしい（はいはい）左様しませう。

第一八　車馬（乘物）

拜客＝人を訪問する
講究點兒＝少し氣がきいてゐる、少しコツテゐる
說妥＝話をきめる
趕車的＝車夫
另給＝別に遣る
酒錢＝酒手
東洋車＝人力車
一趟兒＝片道

我要拜客去、你去雇一輛車來　我要雇一輛馬車、　你得挑那講究點兒的車、　車價都說妥了麼　趕車的說、雇一天是五塊錢、雇半天兒是三塊錢　另給半塊錢的酒錢就得了　你雇一輛東洋車來　你雇到那兒　我要上街買東西去　你雇一趟兒罷　還

〔譯解〕私は人を訪問に出掛けたいから車を一臺呼んで來て呉れ。私は馬車を一臺雇ひ度い。お前は少し體裁のよい車を選つて來なければいかん。車賃は皆極めましたか。馭者が申しますには、一日雇が五圓で、半日雇が三圓だそうです。別に五十錢の酒手をお遣りになればそれで結構です。お前人力車を一臺呼んで來て呉れ。何處までお雇になりますか。私は町へ買物に參ります。片道を御雇ひになるのでせう。矢張り往復雇つた方がよい。車賃は

來回＝往復
躭悞工夫＝隙取る
賞給他＝彼に惠んでやる
拜客＝人を訪問する

是雇來回的好　車錢來回給多少　來回給五角錢　若是在那兒躭悞工夫、您再賞給他幾個錢罷。

〔類語〕轎車（幌馬車）好手（上手、老練家）單套（一頭立馬車）二套（二頭立）大車（荷車）

第一九　拜客（訪問）

我現在要拜客去、你快套車罷。

往復で何程やればいゝかね。往復で五十錢お遣りなさい。若し行先で手間取りましたら、あなたは何程か彼に增してお遣りなさい。

〔譯解〕私はこれから人を訪問に出

套車＝馬車に馬を附る
預備＝用意
職名＝官職名を記したる名刺
投上去＝差出す
遞上＝物を取次ぐ
大人＝目上の人、尊貴の人
候一候＝待つ
回一聲＝申上げる
讓到書房＝書齋に案内する
拜望＝訪問する、面會する
失迎＝不在で失禮しました

是、老爺車都預備好了。　你先把這個職名投上去。　您給遞上這個職名、問問大人能見不能見。　您在這兒候一候、我上去回一聲兒。　勞您駕罷。　回老爺、有位客來要見您。　我要見他、你把這位讓到書房裏去。　昨兒個我拜望您去了、您沒在家。　失迎得很、這

掛けるからお前はすぐ車の用意をせよ。ハイ旦那様車の用意がすつかり整ひました。君先づこの名刺を差出してくれ。貴下この名刺をお取次下さつて閣下に御面會出來るか伺つて下さい。お待ち下さい、奥に行つて伺つて參りますから。御苦勞様です（御面倒をかけます）。旦那様に申上ます、お客様が貴下に御面會にお出になりました。私は御會ひするからこの方を書齋に御案內しなさい。昨日御尋ね致しましたがあなたは御不在でした。失禮致しました、近頃は公務が非常に忙し

張羅＝取りなす、世話する
職名＝職の去聲は殆んどこの時に限る
大人＝目上の人、尊貴の人、清朝の時四品以上に位する官吏の尊稱である
引見＝紹介する

一向公事很忙得晚上纔能回家。
來哪。 您請別張羅。

いので晩になつてやつと歸る樣な有樣です。あなたどうぞお構ひなく。

第二〇 初會（初對面）

您貴姓。
賤姓周、沒領教您納。
我賤姓王。
貴處是那兒。
敝處是北平。
我給你們二位引見引見這位是文先生、這位是山本先生。
久仰大名。
久仰得很。府上在那兒住。
舍下在城裏頭住。
今兒我來討擾、耽悞您的公事。
過兩天我到店裏謝步去。
豈敢豈敢。
我要失陪了。
您忙甚麼、再坐一會兒談一談。

【譯解】貴下の御姓は。私の姓は周です、あなたの御姓は。私の姓は王と申します。あなたの處は何處で御座います。私の處は北平です。私はあなた方御二人を御紹介申上ます（御引合せしませう）、この方は文さんでこの方は山本さんです。豫て御高名を承つて居ります。久しく御芳名を承つて居ります。お宅はどちらで御座いますか。拙宅は城內にあります。今日御伺ひ致しまして御馳走に預り御用の御邪魔を致しました。二三日中に御宿へ御禮に伺ひます。その御心配には及びませぬ。私は失禮致します。あなた御急ぎにならなく共よいでせう、もう少しお話しになつては如何ですか。

府上＝御宅
舍下＝拙宅
討擾＝御馳走になる
耽悞＝妨げる
失陪了＝左樣なら別れる時の挨拶

第二一 久違（久し振りの面會）

短過去＝御無沙汰してゐる
請安＝起居を伺ふ
許久＝久しく
告辭＝暇乞をする

久違久違。 彼此彼此。 您這一向好。 托福、您倒好。 好、托福托福。 總沒見您了。 這程子短過去、請安、失敬得很。 好說好說、我也許久沒來請安。 不敢當。 一向忙不忙。 不大很忙。 我要告辭了。 天還早哪、您再坐一會兒罷。

【譯解】御無沙汰でした（久し振りでした）。御同様で御座います（お互様に）。近頃御機嫌宜敷御座いますか。御蔭様で、あなたも御變りはありませんか。有難う、御蔭様で。頓と御見受しませんでしたね。近頃は頓と御無沙汰で大變失禮致して居ります。どう致しまして私こそ久しく御伺ひもせず失禮して居ります。恐れ入ります。近頃は御忙しくありませぬか。大して忙しくありません。私は御暇致しませう。時刻がまだ早いから今暫く御緩りなさいまし

第二二 拜年（年賀）

年底＝年末
遞片子＝名刺を差出す

新禧新禧。 府上過年都好啊。 托福都好。 您年底忙罷。 我沒甚麼預備的、不很忙。 您都拜完了年了麼。 我還一家兒沒拜哪。 應當進去的都拜完了、還有幾家遞片子的。 掌櫃的新禧了、多

【譯解】新年お芽出度う（明けまして御芽出度う）。お宅では御壯健に御越年なさいましたか。お蔭様で皆達者です。年末は御多忙でしたでせう。宅では別段に何も用意いたしませぬので餘り忙しくもありませんでした。貴下は御年賀は皆御濟みですか。私はまだ一軒も年賀は濟みませぬ。上つて御挨拶をする處は皆濟みましたが未だ五六

發財＝金を儲ける
吉言＝目出度い言葉
一順百順＝萬事意の樣になる
頭年＝昨年

請客＝客を招待する
作陪＝陪賓となる
帮忙兒＝手傳
至好＝極く親しい
外任＝地方の官
餞行＝送別する

多發財　借老爺的吉言、老爺新
禧、一順百順。　頭年的買賣好啊。
托福、還算不錯。

第二三　請客（招待）

我後天要請客、您給作陪、給我帮
忙兒行不行。　有一位至好的朋
友、這回上外任去、我是給他餞行

軒名刺を置いて来る所があります。お芽出度う、番頭さん、益御繁昌あらん事を祈ります。お言葉有難うございます。旦那様も萬事御幸福あらん事を祈ります。昨年の御商賣は上成績でしたでせう。お蔭様で、まあ好い方でした。

【譯解】私は明後日客を招待するに就て、貴下は陪賓として、御手傳ひを願ひたいのですがいかゞでせう。一人の極く仲のよい友人が今度地方へ

相好＝親しき朋友
共總＝合計、總計
請帖＝招待狀
發＝發送する
意思＝考
飯館子＝普通の小料理屋
飯莊子＝宴會等を引受ける最高等料理屋
定規＝定める、決める

陪客都有甚麼人　還有幾位、
都是偺們素日相好的朋友作陪
連正客帶陪客、共總有多少位
請帖已經發了麼　沒哪、我打
算今兒送去。　您的意思是在飯
館子、還是在飯莊子呢　我打算
在飯莊子上好　您打算定規甚
麼時候兒呢　我打算帖上給他

赴任しますから、その人に送別會をしてやるのです。陪賓はすべてどんな方達ですか。外に五六人あります。何れもお互が日頃懇意な友人計りの陪賓です。主賓と陪賓とで都合幾人ですか。招待狀は御出しになりましたか。未だです、私は今日出す積りです。貴下のお積りでは飯館子でなさいますか、又は飯莊子ですか。私の考ではよい飯莊子でするがよいと思ひます。あなたは何時頃になさるお積りですか。私は招待狀には午後六時と書いて置かうと思ひま

們寫晚半天六點鐘。

第二四　開讌（宴會）

恕我來遲＝どうも遲くなりました

陶老爺、請客在甚麼地方兒在。
樓上第五號。您請這兒來。陶老爺、
客來了。　恕我來遲。　那兒的話
呢、蒙您勞駕。　衆位都到了麼。
別位都來到了、竟等着您哪。現

す（やる積りです）。

【譯解】陶旦那の御客（御席）は何處ですか（どの部屋ですか）。二階の五號室です。あなたどうぞこちらへ。陶旦那御客様が見えました。後れまして相濟みません。どう致しまして、御足勞をお掛けしました。皆さんすべてお揃ひになりましたか。他の方は皆お集りですがひたすら貴下をお待

賞臉＝御來駕を忝す
賜光＝御光來を受ける
敬諸位一盃＝皆様に一盃差上げます
自斟＝自分で酒をつぐ
盛設＝御馳走
回敬＝返杯する
海量＝酒量の大なるを云ふ

在客都來齊了、請衆位入座罷。
就是就是。　我們先謝謝主人。
那兒的話呢、今兒蒙諸位賞臉賜
光。　我先敬諸位一盃。　您別張
羅、我們可以自斟罷。　今兒沒有
甚麼好菜。　這實在是盛設了。
我敬您一盃。　我回敬一盃。　我
的酒眞不行了。　我聽說您是海

受して居りました。もうお客様方もお揃ひになりましたから皆様どうぞ、御席にお着き下さい。承知致しました。私共は先づ御主人に御禮申上げます。恐れ入ります。今日は皆様の御臨席を蒙りまして光榮に存じます。私は先づ皆様に一杯差し上げます。あなた御構ひ下さいますな。私共は隨意について頂戴致します。今日は何の用意もなくて失禮です。これは大變な御馳走で御座います。私一杯差上げます。あなたに御返杯申します。私は誠に不調法で御座

量窄＝酒量が小さい
彀了＝充分だ、足つた
遛達＝ぶらぶら行く

量。
兄弟量窄、喝不下去了。衆位請酒、再用點兒菜。
實在是彀了。

第二五　遛達（散步）

今兒天氣很好、偺們出去遛達去罷。
可是您打算上那兒去。
那兒都行、偺們出去再說罷。
我們

いいます。貴下はお酒が餘程行けるそうですね。私は酒量がないので（小さいので）いたゞけません。皆樣どうぞ御酒を召し上つて、もつと料理をお上り下さい（如何ですか）。充分頂きました。

【譯解】今日は天氣が大層良いですから、お互は散步に出掛けませう。所で貴下は何處に行くお積りですか。何處でもよいです、お互は（兎に

曠野＝野外
爽快＝愉快、氣持よい
城隍廟＝地方官の高德あつた人を城隍神として祭祀し其の社を城隍廟といふ。

上北海公園看蓮花去、好不好。
那兒我去過好幾盪了、您再想別處罷。
您瞧這曠野的風景有多麼好看。
不錯、看這個實在心裏爽快。
今天是開城隍廟的日子、偺們逛那兒去罷。
好好、是我沒去過的地方。
道路遠一點兒偺們雇輛車坐了去罷。
也可以

角）出掛けた上の事にしませう。私達は北海公園に蓮花を見に行かうじやありませんか。あそこは私は何度も參りましたから別の處にしませう。あなた御覽なさい、この野外の景色は全く好いですね。左樣ですね、この景色は全く氣分が晴々します（實際心中甚だ愉快です）。今日は城隍廟の緣日ですからお互共は彼處に遊びに參りませう。贊成です彼處は僕は行つた事がない處です。道が少し遠いですからお互共は車を一臺雇つて行きませう。それもよいでせう。

第二六　解悶（保養）

這幾天我沒有事閒坐着實在無聊得很。您沒有事今兒聽戲去怎麼樣。很好、可是那個戲舘子好呢。還是上慶樂園去罷。我們來的正是時候兒。現在開了戲了。現在唱的是甚麼戲。那是新戲。我雖然愛聽戲就是不大明白。我也是那麼着、不過看熱鬧就是了。

閒坐着＝何もせず暇である、遊んで居る
聽戲＝芝居を見る
戲舘子＝劇場

【譯解】近頃私は用事が無くてぶらぶらして居りますので實に退屈で仕様がありません。あなたお暇でしたら今日芝居見物に出掛けては如何ですか。大變結構です、所でどの劇場がよいでせうか。矢張り慶樂園に行きませう。私達は丁度よい時間に來ました。今芝居が始まりました。今演じて（打つて）居るのは何の劇ですか。あれは近代劇です。私は芝居は好きですがどうも餘りよく解りません。僕も矢張りそうなんです、まあ賑ふのを見物する位なものです。

新戲＝現代劇
熱鬧＝雜鬧

〔類語〕開戲（芝居を始める）　戲單兒（芝居の番附）
戲子（役者）　電影兒（活動寫眞）　玩笑戲（喜劇）

第二七　生意（商賣）

您做甚麼生意。我在大連開一個舖子。我打算在這本地要開

生意＝商賣、營業

【譯解】貴下は何の御商賣ですか。私は大連で店を一軒出して居ります。私は當地で雜

一個雜貨舖。我要和一個朋友搭夥開買賣。他是個做買賣的好手。他的買賣近來很興旺。他那個字號是外頭很有名。買賣一年比一年有起色。他的買賣所做起來了。各處有一定的主顧。聽說他那個舖子現在關門了。這幾年賠了不少的錢。

搭夥＝組合ふ、共同でする
好手＝上手
興旺＝繁昌、盛大
字號＝商店の屋號
起色＝景氣附く
做起來了＝景氣附いてきた、發展し出した、仕上げた
主顧＝常花客、とくい
關門＝廢業、門を閉める
賠＝損をする

貨店を開業するつもりです。私は一人の友人と組合て商賣を始め度いと思ひます。あの方は商賣の老練家です。あの方の商賣は近頃非常に繁昌します。あの人の店の屋號（暖簾）は地方で大層名が賣れて居ります。商賣は一年毎に景氣附いて參りました。あの方の商賣は全く發展して來ました。各地方に定った華客があります。聞けばあの方は商賣を近頃やめたそうです。この五六年の間に餘程損をしたのです。番頭は元々素人です。世間の評判が餘り好くない。あの人はあの

掌櫃的本來是外行。外頭聲氣不大好。他打算把那個舖子要倒出去。他打算把陳貨都減價打掃出去。聽說那個舖子大賣殘貨。東西又貴又不好、我永遠不買他的。

〔類語〕歇業（閉店） 吃虧（損失する） 出倒（店舗を讓渡す） 倒過來（店舗を讓受ける） 東家（主人） 自本自立（獨立經營） 該的錢（借りた金子、

掌櫃的＝支配人、番頭
外行＝素人
外頭＝世間、地方
聲氣＝人氣、評判
倒出去＝讓渡す
陳貨＝古物、ねかしもの
減價＝割引
打掃出去＝賣拂ふ、藏ざらひ
大賣＝大安賣
殘貨＝賣殘の品物
永遠＝永久に

店を讓渡す考へです。彼はねかし物を割引して賣拂つてしまふ積りです。聞けばあの店は殘品を大賣出しするそうです。品が高い上に又惡いから私は今後あの店では買物をしない。

金表＝金の懷中時計
現成的＝出來合の
顏色＝物の色
中意＝氣に入る、心に叶ふ

負債）　叫貨（糶賣に出した品）　底貨（殘品）　客貨（他地方より來た品）　私貨（脫稅品）　交買賣（取引する）

第二八　舖子（商店）

您要買甚麼貨　我要買一個金表
你們有現成的鞋沒有　您
要甚麼顏色的　這個中您的意
不中　這個太大有小的沒有

【譯解】貴下は何品を御入用ですか。私は金側時計が一つ欲しい。君達は出來合の半靴がありませんか。あなたはどんな色のをお望みですか。これは御氣に入りませぬか。これは大き過ぎる小さいのはありませ

頂高的＝最上の
花樣兒＝模樣
時興＝流行
老樣兒＝流行おくれ
結實＝堅固
絕壞不了＝決して毀れぬ
定做＝あつらへる
匣子＝小さい箱
一打＝一ダース

還有比這個好的沒有　這是頂
高的麼　這個花樣兒太老我要
時興的　這是老樣兒不是　我
看這個不結實　這個很結實絕
壞不了的　我總得定做一個
一匣子是幾個　您要多少　我
要買一打

んか。これよりもつと上等のはありませんか。これは最上のですか。この模樣は大變古臭いです、私は流行のが欲しい。これは舊い型ではありませんか。これは弱さうですね。これは極く丈夫で決して壞れる事はありません。私は是非一つ註文しなければいけない。一箱は何個ですか。あなたはいくつ御入用ですか。私は一打戴きませう。

第二九　買貨（商品仕入）

交買賣＝取引する
照顧＝贔負にする
合式＝適合する、適當なる
留下＝買取る
對路＝ふさはしい
貨樣子＝商品見本

寶號都有甚麼貨。小號專賣洋廣雜貨。咱們交買賣。可以不可以。那怎麼不可以呢、以後還要請您照顧。若是東西合式、我就要。留下了。這樣東西很對滿洲人的路。你把貨樣子先給我瞧

【譯解】お店にはどんな品がありますか。手前の店は專ら西洋の雜貨品を販賣して居ります。お互は取引を願はれませぬか。それは何うして出來ない事がありませう、將來是非御引立に預からなければなりません。若し恰好な品があれば手前の店でも戴きます。この樣な品は大層滿洲人の嗜好に合ひます。君は見本を先づ私に見せて下さ

定銀＝手附金
支給＝支拂ふ
二成＝二割
批＝註文する
洋布＝金巾
批單＝賣買契約書
日期＝期日
對不起＝すみません
貨銀＝商品代金
月底＝月末

瞧。您要定銀不要。請您先支給我二成定銀罷。我們批的洋布到了沒有。批單上寫的日期已經過了十天了。實在對不起您納。您多咱給貨銀呢。貨銀您可以等這個月底麼。

【譯解の續き】い。あなたは手附金は要りませぬか。あなたどうぞ先に二割の手附金を頂戴したうございます。私共が注文した金巾はもう到着したでせうか。註文書に認めた期日からもう十日も經過して居ますよ。誠に申譯ありません。何時品物代金を戴けませうか。品物代金はこの月末まで待つて戴けますか。

第三〇　價錢（値段）

賣不賣＝賣らないか
少頭＝割引、お負
至少＝少くとも、結着

謊價＝掛値を云ふ
言無二價＝掛値なし
到家的價兒＝ギリギリ結着の値段

這是多少錢一個。 這是五角錢一個。 我看太貴點兒。 少一點兒賣不賣。 有甚麼少頭沒有 至少多兒錢呢。 再讓一點兒價錢行不行 我若是多買你可以減一點兒價錢麼 我們的買賣沒謊價 我們舖子是言無二價的。 這是到家的價兒、我們舖子不打價兒。 再不能減價了。 少了一點兒也賣不著。 再少了我們實在賠錢哪。

【譯解】之は一個何程ですか。之は一個五拾錢です。私は少し高過ぎる樣に思ふ。少し引いて賣れませぬか。少しは割引がありますか。結着の所は幾何かね。もう少し負けてはどうですか。私が若し多く買へば君は少しは値段を負けるだらうね（負けることが出來ますか）。手前共の商内は掛値を申上げませぬ。私共の店は掛値は致しませぬ（正札附です）。これはギリ〳〵結着の値段で私共の店はかけ値を致しませぬ。これ以上御引きすることは出來ません。少しも負けては賣られませぬ。これ以上御引きしますと全く損を致します。

打價兒＝かけ値する、値切る
賣不着＝賣らない
賠錢＝損をする

開出來＝書出す

賬單兒＝勘定書

第三一　算賬（勘定）

你告訴掌櫃的、把我的賬開出來 請您看一看這個賬單兒。 這個賬開的不大清楚 你算的太

【譯解】君番頭さんに僕の勘定書を作つて吳れる樣に話して吳れ給へ。どうぞこの勘定書（書出）を御覽下さい。この書出はどうもあまり明瞭（明か）でない。君計

總碼兒＝合計、ノ高

收條兒＝受取書

沒清的賬＝濟んでない勘定

要賬＝掛金を請求する

打折扣＝割引する

多了。　你把總碼兒開錯了。　我
就給錢。你給我寫個收條兒。　我
們欠你們的賬多不多呢。　不很
多、不過有幾筆賬　我記得還有
上月沒清的賬　不錯那也在裏
頭開着哪。　你和王老爺那兒要
賬去了麼。　去要了、好幾回了、他
老不給。　你可以打一點兒折扣。

算は多過ぎます。君は合計を書違へて居る。私はすぐ君に金を拂ふから受取を書いて下さい。私達が君達に借になつて居る勘定(分)は何程ありますか。餘り多くありません、ほんの五六口です。私は未だ先月の勘定が濟まぬ樣覺えて居ります。左樣です、それもやはりこの内に書出して御座います。お前は王さんのお宅へ勘定を貰ひに行つたか。何度も催促に參りましたが彼はいつまでも拂ふてくれません。君は少し割引が（する事が）出來ますか。あなたに五分

九五扣＝五分引

鐵路公司＝鐵道會社

麼。　給您打個九五扣罷。

【類語】收單、收票（受取書）　五折（五割引）　賒賬（掛賣する）　收賬（掛金を取る）　節賬（節句勘定）　月賬（月拂）

お引き申しませう。

第三二　公司（會社）

他現在在那個公司裏辦事。　他
現在在鐵路公司裏辦事。　那個
公司是多喒設立的。　那個公司

【譯解】あの方は只今どの會社に勤めて居りますか。あの方は只今鐵道會社に勤めて居ります。あの會社は何時創立したのですか。あの會社の

資本是多少 有一百萬塊錢的成本。 他們商量要立一個電燈公司。 他們現在招股份哪。 他們要招多少股本。 今年股東得了多少股利呢。 今年得了七分利了。 他是那個公司的總辦呢。 不是總辦、他是一個幇辦。

〔類語〕 股子（株） 結賬（決算） 餘利（純益金）

成本＝資本、資金
招股份＝株式を募集する
股本＝株式資本
股東＝株主
股利＝利益配當金
總辦＝社長
幇辦＝副社長

資金は何程ですか。百萬圓の資本です。あの人達は電燈會社を設立する相談をして居ります。あの人達は今株式を募集して居ます。あの人達は幾何の株式資本を募集するのですか。今年株主は何程の利益配當を得ましたか。今年は七分の配當がありました。彼はあの會社の社長ですか。社長ではありません、あの方は副社長です。

續招（增加募集） 入股的人（株式應募者） 本行（本店） 分行（支店） 股主（株主） 火險公司（火災保險會社） 人壽公司（生命保險會社） 章程（定款） 紅利（純益） 花紅（賞與） 蓋印（捺印）

第三三 銀行（銀行）

那個銀行大不大。 這本地的銀行裏屬第一了。 那個銀行靠得住麼。 是最妥當的銀行。 您的

屬第一＝第一に數へる
靠得住＝信用が出來る
妥當＝安全、確實

【譯解】あの銀行は大きいですか。當地の銀行の內で一番です。あの銀行は信用がありますか。最も確實な銀行です。貴下の金は何銀行にお預

放心＝安心する

用項＝金子の入用

提銀子＝金子を引出す

看＝……に因ります

作押＝抵當にする

銀子存在那個銀行。在那個銀
行裏存銀子妥當麼。
您放心罷、
現在那個銀行存欵很多。有用
項的時候兒提銀子很容易。那
個銀行也辦放欵的事麼。是存
欵放欵都可以辦。利錢大不大。
那是看拿甚麼作押了。

けですか。あの銀行に預金して安全でせうか。あなたそれは安心なさい、只今あの銀行の預金は非常に澤山です。入用な場合に金を引出すのに大層輕便です。あの銀行でもやはり貸出をやつて居りますか。ハイ預金も貸出も扱つて居ります。利息は高くありませんか。それは抵當物次第です。

第三四　種地（耕作）

莊稼地＝耕作地、畑

打＝收穫

種地的＝農夫、百姓

栽秧兒＝苗を植付ける

差不多＝殆ど、差は一釐にも發す

秀了穗了＝穗が出た（麥、稻などの）

收成＝收穫

年成＝年柄、收穫

雨水＝雨

調勻＝程よき加減、氣候順調

現在莊稼地裏活很忙。種地的
就忙起來了。現在該栽秧兒了。
莊稼長的怎麼樣。差不多都
秀了穗了。現在收起莊稼來了。
今年收成的怎麼樣。今年年
成實在不好。今年雨水調勻。

【譯解】只今畑の仕事が大變忙しいです。百姓は忙しくなつて來ました。もう苗を植付ねばなりません。作物の出來は如何ですか。殆ど皆穗が出揃ひました。もう作物の收穫を始めました。今年の收穫は如何ですか。今年の收穫は實際よくない。今年は雨は順調です。雨が大層多くて、作物は皆水に浸りました。君は幾畝の田地を耕作

潦＝水につかる
一畝＝田地の丈量、方五尺を方歩とし、二百四十六歩を畝となす
一頃＝百畝、我國の約五町五段五畝餘
糧食＝穀物、米

雨水太多、莊稼都潦了。你種着有多少畝地呀。我種着有一頃多地。

今年你打了多少石糧食啊。

今年比去年打的還强

〔類語〕缺雨（雨が不足する、旱り續き）莊稼人、種地人（農夫）好年成（豐年）時令不正（氣候不順）把子兒種上（種子を蒔く）秋收（秋の收穫）豐收（豐作）旱壞（旱魃でだめになる）荒年（凶作）（不作の年）地租子（年貢、小作米）

して居りますか。私は一頃（百畝）餘りの土地を耕作して居ります。今年あなたは何石の穀物を收穫しましたか。今年は昨年より收穫は幾分かましです。

素日＝平生、平素
認得＝見知る、存知する
木匠＝大工
蓋＝建築する、建てる
工程＝工事
包辦＝請負
估價＝見積價格
合同＝契約書
完工＝工事が濟む
下餘＝殘餘、剩餘

第三五　工匠（職人）

您那新房子是那個木匠蓋的

是一個素日認得的木匠蓋的

您那工程是那個木匠包辦的

估價是多少塊錢　合同上寫的

是六個月完工　銀子是先給的

麽。先給一半兒下餘那一半兒

【譯解】あなたのあの新築家屋は何處の大工が建てたのですか。日頃知合ひの大工が建てたのです。あなたのあの工事はどの大工が請負ふたのですか。見積價格は何程ですか。契約書には六ケ月竣工する様に認めました。金は前渡しですか。先に半金を渡し殘りの半額は竣工の上で支拂ふのです。工事は中々確かで少しも手を拔く様な事は

活＝仕事
堅固＝丈夫
含糊＝曖昧なる
要手藝＝手職をする
手工＝手仕事
工錢＝給金、賃金
打夜做＝夜業する

是趕完了活纔給哪。工程很堅固、沒有一點兒含糊的地方兒。

你是在那個舖子裏要手藝。每月可以做多少錢的手工。舖子每月給我開出工錢來。現在你們的活忙不忙。現在活很忙、每天打夜做哪。

ありませぬ。君は何處の店で仕事をして居りますか。毎月どの位の手仕事をする事が出來ますか。店は毎月私に給金を書出して與れます。只今君達の仕事は忙しいのですか。今仕事が大層忙しくて毎日夜業して居ります。

長上去了＝騰貴しました
起來一點兒了＝少し騰りました

〔類語〕木廠子（材木屋）一所房子（一軒の家）樣式（格好、かたち）樓房（二階三階建の家）圖樣（家屋の圖取書）動工（工事をはじめる）料件子活（手間仕事）小工子（人夫、手傳）卯子活（日傭仕事）包活（請負仕事）

第二十六　行市（相場）

現在這貨的行市怎麼樣。近來行市又長上去了。行市又起來

【譯解】只今此商品の相場は如何ですか。近來相場は又騰貴しました。相場は少し上りま

一天比一天＝一日は一日より、日々
落下來了＝下落した
有長無落＝上つても下ることはない
買主兒＝買手
賣主兒＝賣手
勸＝すゝめる、忠告する
趁着＝……の内に、……に乘じて

一點兒了。
現在行市一天比一天貴。
聽說行市落下一點兒來了。
您想行市要長呀還是要落呢。
總還是有長無落罷。
怎麼行市這麼大呢。
這因爲是貨短的緣故。
現在市上買主兒多賣主兒少所以行市自然大了。
我勸您趁着這行市小的時候兒都

した。只今相場は日日騰つて居る。相場は少し下落したそうですね。あなたの御見込では相場は騰りますかそれとも下るでせうか。まあやはり騰るとも下ることはないでせう。何故相場はこんなに高いのでせう。これは品の拂底の原因によるのです。只今市場は買手が多く賣手が少いので勢ひ相場が高くなるのです。私はあなたにお勸めしますが、この相場の安い内に買つて置かれたがよいでせう。今買つておそらく引合はないでせうから年が明けてから買ひませ

買下＝買ひおく
不上算＝勘定に合はぬ、引き合はぬ
過年＝年を越す、來年、新年
趕上行市＝うまく相場に當る。安價で買ひ高價に賣ることが出來れば卽ち「趕上好行市」である
賺＝儲ける、利益を得る

買下罷。
現在買怕是不上算過年再買罷。
他這回販來的貨趕上好行市、就賺了不少的錢了。

〔類語〕 行市大（相場が高い） 行市微（相場下落） 行市外頭（相場外れ） 銀盤子（銀相場） 直長（上る一方） 直落（下る一方） 行情單子、行單兒（相場表）

う。あの人が今度仕入れて來た品は丁度よい相場に當つて可なり儲けました。

第三七 歳數（年齡）

甲子＝歳
虛度＝虛しく過す、碌々過す
令堂＝御尊母（人の母の敬稱）
貴甲子＝壯年者に年齡を問ふ時に用ふ
高壽＝高齡者に年齡をきく時
哥哥＝兄
兄弟＝弟

貴甲子 我虛度四十歳了。 令
堂高壽 家母今年六十歳了
你的哥哥有多大歳數兒 他今
年到三十歳了 你的兄弟今年
多大了 他是十六歳 多喒是
你的生日 三月十五 你行幾

【譯解】お歳はお幾歳ですか。私は何もせず四十歳になりました。お母堂は御幾歳ですか。家母は今年六十歳です。君の兄さんはお幾歳ですか。彼は今年三十歳になります。君の弟さんは今年幾歳ですか。あれは十六歳です。何日があなたの誕生日ですか。三月十五日です。君は兄弟中で幾人目ですか。僕は長男です。あの人は君より幾

排行在幾＝あなた御兄弟で何番目ですか
生日＝誕生日、
行幾＝何番目の兄弟ですか（兄弟の順次）
排大＝長男（總領）
不顯＝……に見えない、らしくない
中用＝役立つ
身量＝身長

我排大 他比你大幾歳 他
比我大五歳 他不顯那麼老
他太老了、現在不中用了。 他的
身量按歳數兒長得高

〔類語〕 貴庚（御年齡はおいくつですか） 世兄（御
令息） 年輕（年が若い） 猜（當てる）

歳年上ですか。あの人は僕より五歳年上です。あの人はそんなに老けて見えません。あの人は大層老碌してもう役に立ちません。彼の身長は年に照して（よりは）高い。

第三八 換錢（兩替）

零＝こまかい、

你給我換錢 您換甚麼錢 我

有日本的金票要換洋錢 您換
多少 我要換五十塊、今天是甚
麼行市。 大洋換小洋合多少
十二毛零六個銅子兒 一角錢
合銅元三十枚 您是要洋錢哪
是要鈔票呢。 你給我拿三十塊
錢的鈔票下剩的拿洋錢罷 給
您這是兩張十元的兩張五元的、

はした
金票＝金紙幣
洋錢＝銀元、清朝末西班牙、墨西哥等より銀貨を輸入せり、前者を本洋、後者を鷹洋又は英洋と云ひ總稱して洋錢と云ふ。元と外國輸入の故を以て洋錢と稱したるものなるも、後、支那政府に於て盛に之を鑄造し、全國に流通するに至りても尚之を洋錢と稱し一元、五角、二角、一角、の種類あり。
大洋＝一圓銀貨、一圓銀貨一枚

【譯解】君私に兩替して呉れ。あなたはどんな錢を御換へになるのですか。私は日本の金紙幣を洋錢に換へたいのである。あなたは何程お換へに成ますか。私は五十圓換へたい、今日は如何な相場ですか。大洋は小洋どれ丈けに交換されるか。十二角と銅貨六枚です。一角は銅貨三十枚に相當します。貴下は銀元がお入用ですか、紙幣を御入用ですか。君私に三十圓を紙幣で餘りは銀元で下さい。貴下にあげます、これは十圓二枚五圓二枚、これは四圓五十錢の端

這是四塊五角錢的零兒、您點一點
對不對。 不錯、對了。 這塊錢的
聲兒不好你給換一換。 這塊錢
不錯呀、您若是看着不好、另給您
換一塊

〔**類語**〕 一塊錢（一圓） 一毛（小銀貨の十錢） 一
分（一錢）

を十錢銀貨十二枚に當てて計算する勘定法
小洋＝小銀貨、十錢銀貨十枚を一元に當てて計算する勘定法
銅子兒＝銅元、銅貨
鈔票＝紙幣
下剩的＝殘餘
零兒＝はした
點點＝點ぶ、檢べる
不錯＝間違ない、好い

したです、あなた檢べて下さい合ふてゐるかどうか。間違ひなく合つて居ります。この錢は音がよくない君取り換へてくれ。このかねは惡くありません、あなたが若し御覽になつて惡ければ別にあなたに一圓換へてあげませう。

第六章　名詞集

一　人倫類

父親《フウチヌ》（父）　母親《ムウチヌ》（母）　丈夫《チアンフウ》（夫）　媳婦《シフウ》（ヨメ、妻、女房）　祖父《ツウフウ》（祖父）

祖母《ツウムウ》（祖母）　伯父《ブヲフウ》（伯父、父の兄）　叔叔《シウシウ》（叔父、父の弟）　哥哥《ココ》（兄）　姐

姐《チエチエ》（姉）　妹妹《メイメイ》（妹）　親戚《チヌチ》（母方の親戚）　老爺《ラオイエ》（旦那、尊貴の人に對する敬稱）

太太《タイタイ》（奥様）　少爺《シアオイエ》（若旦那、御令息）　姑娘《クウニヤン》（ムスメ、父の姉妹）　孫子《ソウエヌツ》（マゴ、文語では子孫）

二　身體類

身子《シエヌツ》（カラダ、身體）　腦袋《ナオタイ》（腦、頭）　臉《リエヌ》（顏）　眼睛《イエヌチン》（目）　鼻子《ビツ》（鼻）

嘴《ツオエイ》（口）　耳朶《アルトウオ》（ミミ）　牙《ヤ》（齒）　舌頭《シオトウ》（舌）　手《シオウ》（手）　脚《チヤオ》（アシ）　腿《トエイ》（股）

嗓子《サンツ》（咽喉）　腰《ヤオ》（コシ）　胸口《シユオンコウ》（胸）　脊梁《チニヤン》（背）　胃口《ウエイコウ》（胃）　指頭《チトウ》（指）

頭髮《トウフア》（カミ）　脖子《ブヲツ》（頸）

三　飲食類

米《ミ》（米）　小米《シヤオミ》（粟）　糯米《ノウミ》（糯米）　麥子《マイツ》（麥）　豆子《トウツ》（豆）　高粱《カオリヤン》（黍《タカキビ》）

飯（メシ） 粥（カユ） 麪包（パン） 酒（サケ） 茶（茶） 油（油） 醬（味噌） 鹽（鹽） 醋（酢） 糖（砂糖） 醬油（醬油） 葱（ネギ） 蘿蔔（大根） 茄子（ナスビ） 黃瓜（キウリ） 青菜（野菜） 芋頭（里芋） 火腿（ハム） 香腸（腸詰） 饅頭（マンジウ） 包子（肉饅頭） 鷄蛋糕（カステーラ） 月餅（ダンゴ、八月十五日仲秋節に食ふ菓子の名） 餅乾（ビスケット） 筍（筍） 桃兒（桃） 棗兒（棗） 梨（ナシ） 蘋果（林檎） 葡萄（葡萄） 柿子（柿） 香焦（バナナ） 橘子（蜜柑） 栗子（栗） 落花生（落花生） 紹興酒（浙江省紹興府より産す、糯米を以て釀造したる酒で支那酒の上等のもの） 高粱酒（高粱にて釀せる燒酎）

皮酒（ビール） 黃油（バタ） 牛奶（ミルク、牛乳） 氷激凌（アイスクリーム） 汽水（サイダー）

四　衣服及日用品類

帽子（帽子） 長衫兒（單長衣） 馬褂兒（羽織） 褲子（袴、ズボン） 帶子（帶） 汗衫兒（襯衣） 襪子（足袋） 洋服（洋服） 外套（外套、大衣） 鞋（半靴） 木屐（木クツ、下駄） 皮包（鞄） 手套兒（手袋） 牙籤兒（妻楊枝） 洋火（マッチ） 戒指兒（指環） 扇子（扇） 酒杯（酒ヅキ） 茶

壺（急須）　鋪蓋（夜具）　枕頭（枕）　剪子（鋏）　玻璃杯（コップ）　氷箱（冷藏庫）　木梳（櫛）　撣子（ハタキ）　揿布（雜巾）　火盆（火鉢）　尺（物指）　針（ハリ）　激筒（ポンプ）　吊桶（ツルベ）　釘子（釘）　繩子（ナハ）　鏡子（鏡）　茶船兒（茶托）　煙盤兒（煙草盆）　盤子（大皿）　碟子（小皿）　寒暑表（寒暖計）　被單子（敷布）　糨子（糊）

五　家屋類

房子（家）　屋子（部屋）　書房（書齋）　客廳（客間）　厨房（臺所）　澡堂（湯殿）　晒臺（物干臺）　茅厠（便所）　地板（床板）　門（門）　席（疊）　院子（中庭）　馬號（廐）　下房兒（下女、下男部屋）　堆房（物置）　飯廳（食堂）　頂棚（天井）　臥房（寢室）

六　店舗類

公司（會社）　銀行（銀行）　工廠（工場）　錢鋪（兩替屋）　報館（新聞社）　郵政局（郵便局）　電話局（電話局）　紡紗廠（紡績工場）　保險公司（保險會社）　火柴公司（燐寸會社）　轉運公司（運送會社）　照相

館（寫眞館）　估衣舖（古着屋）　當舖（質屋）　古玩舖（骨董屋）　戲館子（劇場）　客店（旅館）　飯館子（料理店）

七　動物類

狗（犬）　猫（猫）　馬（馬）　牛（牛）　猪（豚）　羊（羊）　獅子（獅子）　老虎（虎）　狼（狼）　鹿（鹿）　象（象）　狐狸（狐）　耗子（鼠）　家雀兒（雀）　老鴰（烏）　鷄（ニハトリ）　鴨子（家鴨）　鴿子（鳩）　蟲（虫）　蚊子（蚊）　蒼蠅（蠅）　長蟲（蛇）　虼蚤（蚤）　虱子（虱）　臭蟲（床蟲）

狸子（タヌキ）　猴兒（猿）　黃鼠狼（鼬）　騾子（騾馬）　驢（驢）　駱駝（駱駝）　牲口（獸、家畜）　仙鶴（鶴）　螞蜂（熊蜂）　蝙蝠（コウモリ）　火鷄（七面鳥）

八　魚貝類

魚（魚）　鯉魚（鯉）　鯽魚（鮒）　泥鰍（泥鰌）　撒丁魚（鰯）　鯨魚（鯨）　鱔魚（鰻）　鮑魚（鮑）　魚翅（鱶魚のヒレ）　海帶菜（昆布）　紫菜（ノリ）　蛤蜊（蛤）　海蠣子（牡蠣）　海參（ナマコ）　海蜇（クラゲ）

蝦(エビ)　螃蟹(蟹)　燕窩(ツバメの巣)　乾魚(干魚)　鮮魚(生魚)　章魚(タコ)　墨魚(烏賊)

九　草木類

樹木(樹)　松樹(松)　杉樹(杉)　檜樹(ヒノキ)　柏樹(カシハ)　梧桐(桐)　楡樹(ニレ)　桑樹(桑)　槐樹(槐)　柳樹(柳)　櫻樹(櫻)　蘆葦(アシ)　梅花(梅花)　牡丹(牡丹)　芍藥(芍藥)　菖蒲(菖蒲)　百合花(百合花)　茉莉花(茉莉花)　荷花(蓮花)　菊花(菊花)　向日蓮(日廻草)　樟木(樟)　紫檀(紫檀)　紅木(雲南産の木材)　楊柳樹(川楊と柳)

一〇　鑛物寶石類

金(金)　銀(銀)　銅(銅)　鐵(鐵)　錫(錫)　鉛(鉛)　銻(アンチモニー)　鎳(ニッケル)　汞(水銀)　石頭(石)　玉(寶玉)　煤(石炭)　水晶(水晶)　大理石(大理石)　瑪瑙(瑪瑙)　翡翠(翡翠)　珊瑚(珊瑚)　玳瑁(玳瑁)　珍珠(眞珠)

一一 顏色類

黄（黄） 白（白） 紅（赤） 黒（黒） 湖色（水色） 藍（アヰ色） 桃紅（桃色） 天青（紺） 紫色（紫） 月白（淺黄、薄い淺黄色）

一二 雜類

膠皮鞋（ゴム靴） 膠皮車（ゴム輪の車） 留聲機（蓄音器） 自行車（自轉車） 號牌（番號札） 堂客（婦人） 官客（男子、男子客） 客座（座席） 衙門（役所） 營房（兵營） 會館（同縣又は同省人の他郷に於ける集會所、倶樂部）

公所（商業組合の事務所、組合事務所） 打字機（タイプライター） 洋行（外國人が支那で開いた商店） 報關行（通關屋、通關代辨業） 脚行（運送店） 燒鍋（燒酎釀造を業とする酒造家） 醬園（醬油屋、味噌、醬油等を賣る店） 飯店（ホテル） 站長（驛長） 海味店（海産物店） 藥舖（藥店） 綢緞行（呉服屋） 海關（税關） 嗎啡（モルヒネ） 葯水（水藥） 師傅（先生、親方、大工、料理人、床屋などに對する敬稱） 鴉片（阿片） 理髪館（理髪屋） 番菜館（西洋料理店） 商務總會（商工會議所） 勸業場（商品陳列所、勸工場） 窓戸（マド） 鑰匙（カギ） 錢口袋（財布） 沙漠（沙漠） 碼頭（ハトバ） 岔道（岐路）

甲チヤ（きのえ）　乙イ（きのと）　丙ピン（ひのゑ）　丁テイン（ひのと）　戊ウ（つちのゑ）　己チ（つちのと）

庚コン（かのゑ）　辛シヌ（かのと）　壬ジレヌ（みづのゑ）　癸コエイ（みづのと）

索　　引

い　ゐ

胃　　(胃口)……………………275
暇　　(工夫)……101, 107, 185
暇乞をする(辭行, 告辭)…227, 240
居　所　(下落)…………………227
一日中　(一天到晩)……………124
一　億　(一萬萬)……………… 36
一割引　(九折)…………………157
一臺の車　(一輛車)……………180
一ダース　(一打)……187, 201, 253
一部始終　(從頭至尾)…………125
一　圓　(一元, 一塊錢)…44, 273
一時, 一時間　(一點鐘)……42, 209
一時半　(一點半鐘)……………209
一　匁　(一錢)………………… 45
要りますか　(要不要)………… 48
犬　　(狗)………………………280
要　る　(要)…………………… 48
鰯　　(撒丁魚)………………… 28
烏　賊　(墨魚)…………………282
如何なる人　(甚麼人)………… 44
鼬　　(黄鼠狼)…………………281
いたむ　(疼)……………………178
急いで　(趕緊的)………………115
忙しく混雜する　(忙亂)………153
何　日　(多咱)………………… 44
何　時　(幾點鐘)………229, 231
一杯差上げる　(敬一盃)………245
一頭立「馬車」　(單套)…………236
一等乘船券　(頭等船票)………231
僞りの　(假的)………………… 82
僞を云ふ　(撒謊)………………175
一體, 全體　(都是)……………221
一通の手紙　(一封信)…………222
一　句　(一句)…………………219
一　軒　(一家兒)………185, 241
一軒の家　(一所房子)…………267
いつぷん　(一分)……………42, 209
何時頃　(甚麼時候兒)………… 44
一　切　(一切)…………………170
一昨年　(前年)………………… 43
一昨々年　(大前年)……… 43, 150
一昨日　(前天)………………… 43
一昨々日　(大前天)…………… 43
一　斤　(一斤)………………… 45
一　緒　(一塊兒, 一同)…………
…………………69,136,234
一週間　(一個禮拜)…… 39, 145
一　錢　(一分)………… 44, 273
家　　(房子)… 52, 59, 96, 278
家を建る　(蓋房子)…………… 59
家に歸る　(回家)……………… 72
家　鴨　(鴨子)…………………230
移　轉　(搬家)………………… 95
石　　(石頭)………9, 122, 283
妹　　(妹妹)…………… 10, 274
以　前　(從先, 從前, 往日)……
…………………43,170,228
以前「昔」　(往年)………………169
印肉入　(印色盒兒)……………224
咽　喉　(嗓子)…………………275
印　章　(圖章)…………………224
今　　(現在)……43,64,75,182,
210,216,220,224,236,262,268
今　頃　(這早晩兒)…… ……188
いましがた　(剛纔)…………48, 55
今直ぐ　(這就)…………………192
意見する　(說)………………… 96
云ふてくれるな　(別提)………178

以　後（後來）…………………… 43
幾　ら（多少）…………………… 10
幾らの値段（多少錢）………… 44
いらない（不要）……………11, 48
優　待（優待）…………………171
有　名（有名）…………………250
幾　つ（多大, 幾個）……11, 44
幾つの品物（幾個東西）……… 44

ろ

驢　馬（驢）……………128, 287
ロウズ物（糠貨）………………117
綠　茶（綠茶）…………………183

は

歯（牙）…………………………275
蠅（蒼蠅）………………………280
配　當（股利）…………………260
梅　花（梅花）…………………282
配達人（送信的）………………223
廢　業（關門）…………………250
陪　賓（陪客）…………………242
陪賓となる（作陪）……………242
母（媽, 母親）…… 177, 274
鳩（鴿子）………………………280
波止場（碼頭）…………232, 285
蛤（蛤蜊）………………………281
針（針）…………………………278
馬　力（馬力）…………………199
貼（貼上）………………………223
春（春天）………… 49, 206
羽織兒（馬褂兒）………216, 277
馬　鹿（糊塗）………………… 99
量　る（邀一邀）………………182
葉　書（明信片）………………223
バ　タ（油）……………209, 277
働いて金をとる（掙）………… 87
ハタキ（撣子）…………………278
襯　衣（汗衫兒）………………277
晴れた（晴了）…………………179
發　音（口音）…………………219
發　車（開車）…………………230
判然と聞けない（聽不淸楚）…178
花（花兒）……………………… 56
鼻（鼻子）………………………275
鼻がきかぬ（聾了）……………174
バナヽ（香焦）…………………276
花を見る（看花）……………… 70
話をする（說話）………45,58,69
話を決める（說妥）……………235
花　火（爆竹）…………………146
話　す（告訴）…………………257
腹がすく（餓）…………………133
腹をこわす（鬧肚子）………… 65
ハ　ム（火腿）…………………276
吐　く（吐）…………………… 64
早　い（早）…………………… 54
運　ぶ（搬進來）………………233
鋏（剪子）………………………278
歯磨楊枝（刷牙子）……………208
歯磨粉（刷牙散）………………208
箸（筷子）………………… 80, 212
はした（零兒）…………………273
馬　車（馬車）…………………235
はしけ（舢板）…………………232
初めて（頭一盪）………………186
パ　ス（兌票）…………………230
蓮の花（荷花, 蓮花）…247, 282
晩（晚上）………………… 78, 210
晩　飯（晚飯）…………………211
パ　ン（麵包）……132, 209, 276
半　日（半天）………………… 12
半ダース（半打）………………202
半　月（半個月）……………… 33
番地札（門牌）…………………139
販　路（銷路）…………………157
印を捺す（打圖書）……………224
繁　華（繁華）…………………110

半　靴（鞋）…………………252, 277
番號札（號牌）…………………284
繁　昌（興旺）…………………250

に

ニハトリ（鷄）…………………280
にほひ, 香（氣味）……………139
日　本（東洋）…………………163
日本人（日本人）……………… 50
日本雜貨（東洋雜貨）…………191
日本酒（日本酒）………………212
二頭立（二套）…………………236
二　時（兩點鐘）……………… 42
日曜, 日曜日（禮拜）…………………
…………39, 95, 107, 130
日　限（日期）…………………255
似　る（像）……………………140
二　割（二成）…………………225
二　階（樓上）…………234, 244
二階建の家（樓房）……………267
苦いもの（苦的）……………… 77
ニ　レ（楡樹）…………………232
ニッケル（鎳）…………………283
入　梅（梅雨）…………………205
入　學（進學）…………………218
入　浴（洗澡）…………………155
入場券（月臺票）………………230
荷　車（大車）…………………236
肉饅頭（包子）…………132, 276
肉　指（叉子）…………………212
逃げる（逃跑）………………… 79
逃げた（跑了）………………… 60
荷　船（撥船）…………………232
二三日（兩三天）……………… 38
西（西）………………………… 49
荷　物（行李）…………………228
荷物の合札（銅牌子）…………230
僞　物（假的）………………… 84
人　夫（小工子）………………267

ほ

幌馬車（轎車）…………………236
ほ　ぼ（略）…………………… 62
程よい加減（調勻）……………263
殆　ど（差不多）………………263
ほとんど（幾幾乎）……………126
外　に（另外）…………………202
穗が出た（秀了穗了）………263
保　養（解悶）…………………249
牡　丹（牡丹）…………………232
方　法（法子）…………………106
放　課（下學）…………………217
豐　年（好年成）………………264
暴風雨（鬧天氣）………………201
奉　天（奉天）…………… 56, 230
寶　玉（玉）……………………283
帽　子（帽子）…………………277
訪問する（拜客, 拜望）…………
………180, 235, 236, 337
紡績工場（紡紗場）……………279
北　方（北邊兒）………………179
北　風（北風）…………………146
ポケット（衣兜兒）……………216
ホテル（飯店）…………………285
保證人（保人）…………………141
ポスト（信筒子）………………141
本（書）……………………53,55,53
ほんにまあ（敢情）……………169
本を讀む（念書）……………… 46
ポンプ（激筒）…………………278
香　港（香港）…………………158
本　店（本行）…………………261
眞　物（眞的）………………… 84

へ

平　素（平常）…………………127
米　國（美國）…………………201
兵　營（營房）…………………284

弊　店（小號）……254
閉　店（歇業）……251
閉　鎖（關閉）……190
北平人（北平人）……51
平生，不斷（平常,素日）……104,265
ベルを鳴す（搖鈴）……218
別　の（別的）……213
別の處（別處）……247
ベツコウ（玳瑁）……283
部　屋（屋子,屋裏）……136,211,278
部屋代（房錢）……234
蛇　（長蟲）……280
返杯する（回敬）……245
便　器（馬桶）……211
勉　强（用功）……59,64,100,101,104,106,220
便　所（茅房,茅厠）……56,144,279
返事をする（回復）……192
返　信（回信）……224

と

泥棒がはいる（有了賊了）……97
途　中（半道兒）……127
通り拔ける（過得去）……175
通り拔けられぬ（過不去）……175
泥　鰌（泥鰌）……231
雞肉のふらい（軟炸雞）……212
取次ぐ（遞上）……237
取りなす「世話する」（張羅）……238
取り決む（定下）……181
取引する（交買賣）……252, 254
遠　い（遠）……72, 247
東　北（東北）……49
東　南（東南）……49
土　曜（禮拜六）……39
土曜日（禮拜六）……144
土用に入る（入伏）……188
ど　れ（那個）……41
突　然（忽然間）……110
虎　（老虎）……280
道　路（道路）……247
銅　（銅）……283
銅　貨（銅子兒,銅元）……146, 153, 179, 272
どういたしまして（好說,不敢當）……151, 240
當　地（本地）……223,249,261
當　日（當天）……156
到着できぬ（到不了）……201
道　理（道理）……65
道理で（怪不得）……112,185,189
同　僚（同事的）……51
十　日（初十）……72
答禮する「訪問されて」（謝步）……87
同　窓（同學）……172, 226
どうぞ（請）……46
同慶に存じます（同喜）……184
登　校（上學）……217
どうですか（怎麼樣）……44
どうして，何故（怎麼）……44
どうしてこんなに（怎麼這麼）……163
胴　着（砍肩兒）……216
騰貴した（長上去了）……267
どうせ「どのみち」（橫竪）……123
通ぜない（不懂）……124
當　然（該當）……171
どの道（左右是）……121, 173, 190
得　意（主顧）……250
獨立經營（自本自立）……251
獨　學（散學）……220
泊　る（住）……105
遂げる（成）……121
問　ふ（問一問）……224
何　處（那兒）……56
床　板（地板）……279
床　蟲（臭蟲）……280
床　屋（理髮館）……180
時　（時候兒）……60
歳　（甲子）……270
年若い（年輕）……271
年　柄（年成）……263
友　達（朋友）……10
どんな（甚麼）……53
丼　鉢（海碗）……214
曇　天（陰天）……79
緞　子（綢子）……73

ち

地方官（外任）……242
父　（父親）……62, 274
父　（爹）……177
近　頃（近來,這向,這程子）……116,238,240,250,257
近　道（抄近的道）……175
腸　詰（香腸）……276
長男「總領」（排大）……164, 270
直航船（直行船）……232
調査,視察（考察）……145
蓄音機（話匣子,留聲機）……148, 234
茶　（茶）……276
茶　盆（茶盤）……213
茶　托（茶船兒）……213, 278
茶をいれる（沏茶）……86, 137
茶を飲む（喝茶）……69
着席する（入座）……71, 186
注意する（小心）……66
中流人（中等人）……107
中央銀行（中央銀行）……169
忠告する,すゝめる（勸）……268
註文書（批單）……255
純　益（紅利）……261
純益金（餘利）……260

準　備（豫備）……53
字　引（字典）……74

り

理髮屋（理髮館）……235
料　理（菜）……113
料理を作る（炒菜）……158
料理を喰ふ（吃菜）……45
料理屋（飯館子）……280
兩　替（換錢）……271
兩替屋（錢莊）……159, 279
旅　館（店,客棧,客店）……197, 233, 230
旅　行（出外）……81, 227
利　息（利錢）……262
陸　地（旱）……131
流　行（時興）……253
流行遲れ（老樣兒）……253
流行の（興時的）……115, 215
林　檎（蘋果）……276

ぬ

ぬる,なする（抹上）……209

お　を

お　い（嘿）……141
おいとまする（失陪）……147
お幾歳ですか「壯年の人の場合」（貴庚）……149
「高齡者」（高壽）……152, 270
穩　か（平靜）……232
終とする（爲止）……72
概　ね（大約）……199
男の子（男孩子）……177
「坊ちゃん」（小爺）……75
男の生徒（學生）……153
伯　父（伯父）……274
叔　父（叔叔）……274
落附く（消停）……232

居　　る (在)…………………… 55
多　　い (多)…………………… 54
狼　　　(狼)……………………280
お分かれする (分手)………… 70
お掛けなさい (坐坐兒)……… 62
お蔭様 (托福) ……………………
………150, 240, 241, 242
お互共 (偺們)………… 41, 132
お互ひさま (彼此)………150, 240
お宅 (府上)…150, 162, 239, 241
御禮には及ばぬ (何足言謝)…173
遲　　い (慢)…………………… 54
恐れ入ります (豈敢)…………174
恐れる (害怕)………………… 91
恐らく「たぶん」(恐怕)………115
御粗末樣でした (簡慢得很)…162
夫　　　(丈夫)………………274
同　　じ (一樣)………………140
同じだ (一個樣)……………… 62
大　　方 (差不多)……………223
大聲でわめく (吵嚷)…………177
大　　皿 (盤子)…………213, 278
大　　勢 (大家)……………… 88
大口に仕入れる (打躉兒買)…162
大安賣 (大賣)…………………251
往　　來 (來往)………………227
往　　復 (來回)…………142, 236
往復乘車券 (來回票)…………230
扇　　　(扇子)………………277
啞　　　(啞吧)……………… 53
お　　國 (貴國)……………… 50
遲れる (慢)……………………149
送てやる (寄到)………………182
奥　　樣 (太太)………………274
親方, 先生 (師傅)…………… 235
お前, 君 (你)……………………41
お待ちなさい (等一等)………132
お待せ致します (受等)………154
怒　　る (生氣)……………… 91
置き忘れる (擱下)…………… 71
御芽出度ふ (恭喜)……………173
お面倒かけました (勞駕)……151
帶　　　(帶子)………………277
追　　風 (順風)………………205
追ひつく (赶上)………………126
追ひ付く, 間に合ふ (趕得上)……
…………………………147
追ひ付かぬ, 間に合はぬ
(趕不上)………………147
思はず (不由得)………………113
思ひがけぬ幸福 (僥倖)………174
おもむき (風情, 意思)……… 135
女の子 (女孩子)………………177
音　　信 (音信)………………227

わ

割　　引 (折扣, 少頭, 減價, 少頭)
………157, 161, 251, 256
割引する (打折扣)……………258
割引切符 (減價票)……………230
判る「知る」(知道)…………… 68
「明らか」(明白)………… 65
判らない (不明白)…………… 53
若旦那 (少爺)…………………274
分れ道「岐路」(岔道)…………285
綿入れ (綿衣裳)………… 75, 216
私　　　(我)………………41, 57
「目の上の人に對する自己の
賤稱」(兄弟)……………246
渡　　船 (擺渡船)……………232
綿製品 (綿貨)…………………200
渡　　す (交)………………… 74
われわれ (我們)……………… 41
われわれの方 (我們這兒)…… 41
笑　　ふ (笑)…………… 60, 113
態　　々 (特來, 特意)……170, 227
忘れる (忘)…………… 92, 219
煩はしい (麻煩)………………193

か

蚊　　　(蚊子)…………167, 230
街　　路 (街上)………………123
買取る (留下)…………………254
懷中時計 (表)…………………208
外　　套 (外套)…………277, 214
外人商店 (洋行)………………235
海　　岸 (海邊兒)……………155
外國品 (洋貨, 外國貨)…84, 139
買　　手 (買主兒)……………263
改　　札 (查票)………………230
海產物店 (海味店)……………235
開　　業 (開辦)………………172
會　　社 (公司) ……………………
……155,193,183,259,279
外　　出 (出去, 出門)……………
……55,64,66,82,123, 134
海　　上 (海面上)……………232
買　　物 (買東西)…………… 88
買はれない (買不下來)………168
買はない (不買)……………… 48
過　　半 (多一半兒)……200, 163
鞄　　　(皮包)………………277
蟹　　　(螃蟹)………………282
顏　　　(臉上, 臉)…… 177, 275
顏を剃る (刮臉)………………180
顏を洗ふ (洗臉)……………… 80
顏拭手拭 (擦臉手巾)…………209
香　　　(味兒)………………174
香をかげない (聞不出來)……174
歸り來る (回來)………………173
歸れる (回得來)………………156
歸れない (回不來)……………156
火　　事 (失火)………………194
家　　畜 (牲口)………………281
借る「土地家屋」(租)…………101
鏡　　　(鏡子)…………209, 273
火　　曜 (禮拜二)…………… 39
談り合ふ (談一談)……………239
かたはら (旁邊兒)…………… 44
片附ける (歸着)………………223
片　　道 (一送兒)………142, 235
彼　　　(他)………………… 41
彼達の處 (他們那兒)………… 42
彼　　等 (他們)……………… 41
家　　族 (家人, 家眷)……118, 152
勝　　つ (贏)…………………197
活動寫眞 (電影兒)……81, 180, 249
活　　動 (活動)………………118
數を改める (點一點)…………233
格好「樣子」(樣子)……………114
「かたち」(樣式)…………267
勝　　手 (隨便)……………… 79
金を儲ける (發財, 賺錢)…………
…………………53, 103, 242
金がある (有錢)……………… 53
必ず, 屹度 (準) ………………131
カラー (領子)…………………214
體に合ふ (合身)………………215
烏　　　(老鴰)………………280
嗅　　ぐ (聞一聞)……………174
學校に行く (上學)…………… 95
學　　校 (學校)………… 72, 216
學　　資 (學費)………………218
學　　生 (學生)…………50, 63
各　　種 (各樣)………………196
構はない「大切でない」(不要緊)
……………134, 190, 192
我慢する (扎掙)………………104
かける「おく」(擱)……………213
掛　　値 (謊價)………………256
掛値なし (言無二價)…………256
掛値する (打價兒)……………256
掛賣する (賒賬)………………259
掛金を取る (收賬)……………259
掛金を請求する (要賬)………258
掛蒲團 (被窩)…………………211

買　ふ（買）…… 48
買ふた（買了）…… 60
株　（股子）……260
株　主（股主,股東）……260,261
株式應募者（入股的人）……261
株式を募る（招股份）……260
被　る（戴）……176
火災保險會社（火險公司）……261
柿　（柿子）……276
牡　蠣（海蠣子）……281
鍵　（鑰匙）……285
書　留（掛號）……182, 223
書き終る（寫好）…… 55
課　業（功課）……217
粥　（粥）……276
髮　（頭髮）……275
髮を刈る（鉸頭髮）……181
髮　剃（剃頭刀）……210
紙がある（有紙）…… 52
菓　子（點心）……129
柏　（柏樹）……232
貸出,貸附（放欵）…… 159, 262
買ひ置く（買下）…… 269
買ひますか（買不買）…… 48
貨物船（貨船）……232
かも知れぬ（許，也許）… 81, 185
風を引く（着涼）…… 66
風が吹く（颳風）……46, 90, 107
瓦斯燈（煤氣燈）……211
カステーラ（鷄蛋糕）……276
考へる（意思,想）…… 61
考へをきめる（拿定主意）……193
考へた（當是）…… 97
寒暖計（寒暑表）……189, 273
歡迎會（接風）…… 18
勸工場（勸業場）……285
カンテラ（油燈）……211
勘　定（算賬）……257
勘定書（賬單兒）……257
勘定する（算一算）……202
感謝にたへません（感激不盡）…
……170

よ

よ　い（好）…… 47
好　い（不錯）……273
よいですか（好不好）…… 47
よい天氣（好天氣）…… 47
歡　ぶ（喜歡）…… 88
喜びではない（不算喜）……173
夜があける（天亮）……68, 83
夜　中（夜裏）…… 42
讀　む（念）…… 53, 218
容　易（容易）……57,219,262
用　意（預備）……241, 237
用意する（打點）……202
八日九日（十天八天）…… 38
漸くのことで（幾幾乎）……127
洋　服（洋服）……227
洋　行（出洋）……172
用事がある（有事）…… 52
羊　毛（羊絨）……198
洋　錢（銀元）……272
よくない（不好）…… 47
翌　日（第二天）…… 37
横　町（衚衕）……175
預　金（存欵）……159, 262
讀違つた（念錯了）…… 63
讀み終る（念完）…… 55
四　聲（四聲）……219

た

第一番（第一名）…… 36
大　木（大樹）…… 57
臺　所（厨房）……278
大理石（大理石）……283
大概,多分（大概）…… 70
太　陽（太陽）…… 61, 205

一圓銀貨（大洋）……272
代々の交際（世交）……226
大　連（大連）…… 56, 249
大層鬱陶しい（很悶）……206
臺ランプ（坐洋燈）……211
大の月（月大）……110
大　工（木匠）……145
退　屈（無聊）……248
待　遇（應酬）……232
タイプライター（打字機）……285
大　根（蘿蔔）……276
大切な（要緊的）…… 92, 223
煙　草（煙）…… 58
煙草盆（煙盤兒）……278
煙草を吸ふ（吃煙）…… 45
喰べつける（吃慣）……195
堪へられぬ（受不得,了不得）……
……89,167,201
たとへば（比方）……117
他地方の品（客貨）……252
駄　賃（脚錢）……233
狸　（狸子）……281
高い塔（高塔）…… 57
只　今（剛纔）…… 60
疊　（席）……279
だ　れ（誰）……43, 44, 129
尋ねる（問問）……134
脫稅品（私貨）……252
他の方（別位）……244
玉撞屋（打毬房）……161
筍　（筍）……276
蛸　（章魚）……282
絕えず（不短,不斷）……152,227
建てる（蓋）…… 59
試　す（試一試）……215
たしかに記憶せぬ（記不淸）…197
他　日（改天）…… 74, 157
足　袋（襪子）……277
旅の荷物（行李）……229, 231, 233
段　々（漸漸兒的）……206
旦　那（老爺）……237, 242, 274
短　靴（鞋）……154
團　子（月餅）……276
誕生日（生日）……270
斷じて（斷）…… 61
男子客（官客）……284

れ

冷藏庫（氷箱）……214, 278
令　息（少爺）……173
靈　妙（靈）……187
靈驗あらたかです（有求必應的）
……187
禮　服（禮服）……214
レインコート（雨衣）……216
レコード「蓄音機の」（唱片）…148
伶　俐（聰明）…… 63
煉瓦建（磚瓦蓋的）……160
煉瓦造（磚瓦做）……160

そ

算　盤（算盤）……135
揃　ふ（齊截）……228
祖　母（奶奶,祖母）……177,274
外「地方」（外頭）……149, 211, 250
ソップ「吸物」（湯）……213
卒　業（畢業,卒業）……
……192, 217, 217
空いつぱい（滿天）……205
象　（象）……280
相　場（行市）……
……268,268,267,103,163
相場外れ（行市外頭）……269
相場が高い（行市大）……269
相場下落（行市微）……269
相場表（行情單子）……269
双　方（兩下裏）……124
送別する（餞行）……242

早　朝 (一早,一清早)…154,198
増加募集 (續招)……………………261
相　談 (商量)……………………134
相談する (商量)………69, 85, 260
そうですか (是麼)……………… 47
總じて云へば (總而言之)……157
葬　式 (白事)……………………181
賊を働く (作賊)………………… 93
祖　父 (爺爺)……………………177
祖　父 (祖父)……………………197
袖 (袖子)……………………215
そんな譯はない (無此理)…… 61
損をする (吃虧,賠錢)……………
……86,171,250, 251, 257

つ

ついたち「朔日」(初一)……33, 72
ついでに (順便)…………………123
燕の巣 (燕窩)……………………232
鶴 (仙鶴)……………………231
つるべ (吊桶)……………………278
疲れる (累)……………………… 90
つかう (花)……………… 87, 119
積　む (裝)……………………200
通關屋 (報關行)…………………235
通用語 (常用的話)………………219
机 (卓子)……………………… 56
妻,女房 (媳婦)…………………274
つまり (究竟)……………………187
妻楊枝 (牙籤兒)………209, 277
告げる (告訴)……………………169
點け方 (點法)……………………210
都合よし (方便)…………………125
杖 (棍子)……………………… 71
月 (月亮)……………………205
月　捬 (月賬)……………………259
露 (露水)……………………205
圖　面 (圖樣)……………………267
積り,豫定 (打算)……………… 228

ね

寢　る (睡覺)……………………… 86
價が安い (便宜)………………… 78
值　段 (價錢)……………………
…73,98,99, 136, 174, 256
值段騰貴 (長價)…………………169
熱　心 (熱心)……………………153
眠らなかつた (沒睡)……………178
ネクタイ (領帶)…………………216
猫 (猫)……………………280
葱 (葱)……………………276
ネ　ジ (螺螄)……………………211
鼠 (耗子)……………………280
年一年 (一年比一年)……………250
年　賀 (拜年)……………………241
年　齡 (歲數兒,年紀)…76, 118
年　末 (年底)……………… 83, 241
年末休暇 (放年學)………………218
年　限 (年限)……………………186
年　貢 (地租子)…………………264

な

ナイフ (刀子)……………………212
な　に (甚麼)……………………… 44
何料理 (甚麼菜)…………………212
何を恐れる (怕甚麼)……………192
何　事 (甚麼事)………………… 44
鍋 (鐵鍋)……………………214
縄 (繩子)……………………278
中　庭 (院子)………………279, 138
中程,中間 (中間兒)………………56
何　年 (幾年)……………………217
永　年 (多年)……………………226
長　靴 (靴子)……………………154
長マント (斗篷)…………………216
長すぎる (太長)…………………215
夏 (夏天)……………………
…49,83,93, 206, 215, 217
夏　休 (歇伏,暑假)……155,195
捺　印 (蓋印)……………………261
棗 (棗)……………………276
泣　く (哭)……………………… 87
鉛 (鉛)……………………233
なまのもの (生的)……………… 66
怠ける (懶惰)………………92, 99
ナマコ (海參)……………………231
苗を植付ける (栽秧兒)…………263
腥料理 (葷菜)……………………213
なすび (茄子)……………………276
何番目ですか (行幾)……………164
何　日 (多喒,多少日子)………
……130,154,218,255,259
何度も (好幾盪,好幾回)…247, 258
何　時 (幾點鐘)………………… 44
何　回 (幾回)……………………217
何　年 (幾年)……………………221
何　等 (幾等)……………………231
何　日 (多喒)…………………… 79
南　風 (南風)……………………204

ら

來　年 (明年)………… 43, 192
來　月 (下月)…………………… 40
來　週 (下禮拜)………………… 39
騾　馬 (騾子)……………………231
落花生 (落花生)…………………276
落　第 (考不中)…………………104
駱　駝 (駱駝)……………………231
駱駝毛 (駝絨)……………………198
ランプ (洋燈)……………………210

む

昔　の (舊日的)…………………115
向ひ風 (頂風)……………………205
六字ヶ敷 (難)……………102, 219
胸 (胸口)……………………275
虚しく過す (虛度)………………270

紫 (紫色)……………………284
麥 (麥子)……………………275
蟲 (蟲)……………………280
蒸暑い (悶熱)……………………206
娘 (姑娘)……………76,177,274

う

上 (上頭)……………………… 43
賣殘品 (殘賣)……………………251
賣りますか (賣不賣)………… 48
賣拂ふ (打掃出去)………………251
賣　手 (賣主兒)…………………263
賣　る (賣)……………………… 48
賣れない (賣不出去,賣不着) 25, 95
歌　ふ (唱)……………………… 89
嘘を云ふ (撒謊)…………………123
鰻 (鱔魚)……………………231
生む「卵など」(下)………………159
魚 (魚)……………… 55, 281
馬 (馬)……………………280
うまい (好吃)…………………… 73
うまくない (不好吃)………… 47
廐 (馬號)……………………279
受取書 (收條兒,收票)…253,259
請　負 (包辦)……………………265
腕時計 (手鐲錶)………………… 56
牛 (牛)……………………230
後 (後頭)……………………… 43
失つた (丟了)…………………… 60
運送賃 (水脚)……………………231
運送會社 (轉運公司)……………279
運送店 (脚行)……………………235
雲南產の木材 (紅木)……………233
含嗽水 (嗽口水)…………………208

の

上り列車 (上行車)………………230
喉が乾く (渴)……………………133
海　苔 (紫菜)……………………281

腦　　(腦袋)……………275
農　夫 (莊稼人)……………264
罵　る (罵)…………… 88
のこし置く (留下)……………223
蚤　　(蛇蚤)……………280

く

悔を云ふ (道惱)……………197
黑　　(黑)……………234
黑羅紗 (靑呢)……………214
暮し向き (日子)……………109
口　　(嘴)……………275
口に合ふ (合口味)……………212
栗　　(栗子)……………276
車にお乘りなさい (上車罷)…182
車　賃 (車價)……………235
車の用意をする (套車)……………236
桑　　(桑樹)……………282
具合が悪い (不便)……………116
具合が好い (合式)……………101
加へる, かける (擱)…………… 188
加へる, まぜる (搭)…………… 179
菓　子 (點心)…………… 53
菓子を喰ふ (吃點心)…………… 45
下り列車 (下行車)……………230
くだす (瀉)…………… 64
くつろぎ坐す (寬坐)……………163
靴　下 (襪子)……………216
暗　い (黑, 不亮)…………… 233
位　程 (上下)……………199
比べる (比)……………219
クラゲ (海蜇)……………231
倶樂部 (會館)……………284
暮　す (消遣)……………195
熊　蜂 (螞蜂)……………231
釘　　(釘子)……………278
組合ふ (搭夥)……………250
組合事務所 (公所)……………285
櫛　　(木梳)……………210, 278
鯨　　(鯨魚)……………231
頸　　(脖子)……………275
雲　　(雲彩)…………… 90, 205
曇　る (陰)……………204, 490
曇つて來た (陰上來了)……………116

や

雇　ふ (雇)……………235
家　賃 (房租)……………140
野　外 (曠野)……………247
やつとのことで (好容易)……126
やつて行けなくなつた
(做不起來)……………190
柳　　(柳樹)……………282
役立つ (中用)……………271
夜　具 (鋪蓋)……………211, 278
薬　店 (藥舖)……………285
役　目 (差使)……………164
藥味瓶 (七星罐兒)……………214
役　所 (衙門)……………164, 197
役　者 (戲子)……………249, 284
山　　(山)…………… 56
屋　號 (字號)……………151, 250
野　菜 (靑菜)……………276
夜業する (打夜做)……………266
やめられぬ, 離せぬ (離不開)……
……………194
やしろ (廟)……………187
養　ふ (養活)……………118
安　い (便宜)…………… 99
安い物 (賤的)…………… 77
やすむ, 寢る (歇)…………… 211
安物買ひの錢失ひ (圖賤買老牛)
……………172
安物を貪り買ふ (圖賤)……………171

ま

毎　日 (毎天, 天天兒)……………
……………80, 83, 206, 217

毎　月 (毎月)……………107
間に合ふ (趕得上)……………115
前　　(前頭)…………… 43
窓　　(窓戶)…………… 96, 285
待ちなさい (等一等)…… 62, 181
待合室 (候車房)……………229
待　つ (候一候)……………237
圓いもの (圓的)…………… 77
賄　料 (飯錢)……………234
股「もも」(腿)……………275
松　　(松樹)……………282
マッチ (洋火)……173, 210, 277
祭　る (供)……………187
全く左様です (可不是麼)……179
全くさうです (很是)…………… 47
眞直に (一直的)…200, 228, 232
學　ぶ (學)……………219
枕　　(枕頭)……………211, 273
枕　覆 (枕頭籠布)……………211
敗ける (輸)……………197
負　る (減價)……………257
滿腹した (吃飽)……………184
孫　　(孫子)……………274
誠に御粗末です (不成格局的很)
……………186
まことの話 (實話)……………175
麻　雀 (麻雀)……………197
麻雀をする (打麻雀)…………… 79
卷煙草 (煙捲兒)……………133
豆　　(豆子)……………275
眞面目 (認眞)……………163, 221
饅　頭 (饅頭)……………132, 276
滿洲語 (滿洲語)……………
……………75, 82, 219, 220
滿洲人 (滿洲人)…………… 50

け

競馬場 (跑馬場)……………160
携　帶 (帶)……………142
繼　續 (續)……………187
鷄　卵 (雞蛋)……………159
契約書 (合同)……………186, 265
決　算 (結賬)……………260
景氣附く (做起來)……………250
毛皮の裏つき長衣 (皮襖)……216
怪我をする (受傷)……………105
下　駄 (木屐)……………277
結着の値段 (到家的價兒)……256
月曜日 (禮拜一)…………… 39
月　末 (月底)……………188, 255
結婚式 (喜事)……………181
結　局 (究竟, 到底)……112, 155
決して毀れぬ (絕壞不了)……253
缺席する (告假)……………218
下落「相場」(賤)……………147
下落した (落下來了)……………268
劇　場 (戲館子)……………248, 280
下女, 下男部屋 (下房兒)…… 279
景　色 (風景)……………247
元價に足りない (不殼本兒)…137
現代劇 (新戲)……………249
喧　嘩 (打架)……………177
嚴　重 (嚴)…………… 89

ふ

風呂場 (澡堂)……………234
太い, 大きい (肥)…………… 215
葡　萄 (葡萄)……………276
震へる (打戰兒)……………114
古着屋 (估衣舖)……………280
古　物 (陳貨)……………251
豚　　(猪)……………280
豚　肉 (猪肉)…………… 13
不　在 (不在家)……………127
不在で失禮した (失迎)……………237
二つには (二來)…………… 87
普通列車 (慢車)……………231
普通の手紙 (普通的信)……………223

普通服（便衣）……216
船　賃（船費, 船價）……94, 231
船酔ひ（暈船）……232
プラットホーム（站台）……230
ブラッシュ（刷子）……209
封　筒（信封兒）……222
風　景（景致）……135
袋　町（死衚衕）……175
副社長（帮辦）……260
復習する（温習）……220
筆　（筆）……51, 138
冬　（冬天）……49, 207
不承諾（不肯）……117
婦人客（堂客）……284
麓　（底下）……57
文　章（筆墨）……221

こ

小　箱（匣子）……253
諺　（俗語）……171
御道中御無事に（一路平安）……230
子　供（兒子, 小孩子）……62, 176
御馳走になる（擾飯, 討擾）……68,162,239
御馳走です（盛設）……245
小料理（飯館子）……243
後　方（後邊兒）……144
紅　茶（紅茶）……137
工　場（工廠）……279
工　賃（工錢）……94
後悔する（後悔）……102
強奪する（搶去）……119
合　計（共總, 一共）……141,135,217,231,243
合計「〆高」（總碼兒）……258
交　際（交情, 往來）……172, 226, 227
公　園（公園）……247
工　事（工程）……265, 266
工事竣工（完工）……265
蝙蝠傘（洋傘）……176
五割引する（打五折）……166
壊れる（壞）……139
壊れることなし（壞不了）……184, 146
毀れた（壞了）……171
焦　す（烤糊）……209
御家族（寶眷）……152
御用「職業」（貴幹）……164
御用向（公幹, 公事）……198, 238, 239
こ　れ（這個）……41
御令息（世兄, 令郎）……152,271
これからすぐ（這就）……131
これまで（向來）……232
御尊母（令堂）……270
骨董屋（古玩舖）……150, 280
小使錢（零用的錢）……94
こつた「體裁のよい」（講究點兒的）……235
コップ（玻璃盃）……214, 278
御來駕を忝うす（賞臉）……245
ゴム靴（膠皮鞋）……284
ゴム輪の車（膠皮車）……234
抗　論（辯嘴）……69
交　番（站崗）……57
高等料理屋（飯莊子）……243
康　德（康德）……182
高價品（高的）……77
公務, 公用（公事）……170, 227
耕　作（種地）……263
耕作地（莊稼地）……263
降　參（投降）……78
蝙　蝠（蝙蝠）……231
この話（這句話）……113
この二三日（這兩天）……189
この邊（這溜兒）……176
この所（這個地方）……41
この次（下回）……43
この前（前者, 上回）……43, 162
この頃（這程子, 一向）……43,185,240
この近所（這溜兒）……161
御苦勞様（勞駕）……237
國產品（國貨）……84, 139
國　事（國事）……101
極く親しい（至好）……242
穀　物（糧食）……264
呉服屋（綢緞行）……285
呉服物（綢緞）……196
御無沙汰（久違）……150
五分引（九五扣）……259
此　處（這兒）……41, 60
午　後（晚半天, 下半天, 午後）……42, 217, 244
心地よい（舒服）……163, 207
御光來を受ける（賜光）……245
後　刻（回頭）……43, 137, 205
五　圓（五元）……272
小　皿（碟子）……213, 278
御機嫌を伺ふ（請安）……74, 240
米　（米）……275
米　屋（糧食店）……145
小　道（小道）……175
腰　（腰）……275
御住所（貴寓）……148
鯉　（鯉魚）……281
小　錢（零錢）……142
午　前（上半天）……42
個　數（件數兒）……233
紺　（天靑）……284
今　晚（今兒晚上）……81
今　日（今天, 今兒）……42, 239
今　度（這回）……43
献立書（菜單子）……165
今　年（今年）……43
こんな樣子（這樣子）……62
今　月（本月）……40 70
昆　布（海帶菜）……281
今　週（這個禮拜）……39

え

英國人（英國人）……54
英語（英國語, 英國話）……110, 219
永　久（永遠）……146, 251
繪葉書（花信片兒）……224
エレベーター（電梯）……234
選　ぶ（挑）……235
繪をかく（畫畫兒）……46
驛　長（站長）……230
驛　夫（站夫）……230
エ　ビ（蝦米）……282
遠慮する（拘泥, 儆客, 外道）……91, 92, 184
宴會を開く（開讌）……244
遠來の客（遠客）……171
槐　（槐樹）……282
鉛　筆（鉛筆）……80

て

手　（手）……275
テーブルカケ（台布）……214
鄭　重（多禮）……227
定　價（定價）……165
定　欵（章程）……261
停　車（停車）……229
停車場（火車站）……162, 182
手職をする（耍手藝）……266
旱り續き（缺雨）……264
手　拭（手巾）……187
出掛ける（走, 出去）……59, 137, 246
手　紙（信）……55, 123
手紙を書く（寫信）……179, 222
出　た（出來了）……61
手　代（夥計）……151, 233, 234
鐵　（鐵）……233

鐵道會社 (鐵道公司)……259
手　傳 (帮忙兒)……242
手　續 (手續)……172
手附金 (定銀)……256
手間仕事 (料件子活)……267
手　袋 (手套兒)……277
出逢ふ (遇見, 碰見)… 127, 114
適　當 (合式)……254
出來合のもの (現成的) 85,154,252
手仕事 (手工)……266
電　燈 (電燈)……210
電燈會社 (電燈公司)……260
電　話 (電話)……224, 178
電話局 (電話局)……279
轉　宅 (搬家)……138
點　呼 (點名)……218
天　候 (天氣)……204
電　光 (閃)……205
天　井 (頂棚)……279
電　車 (電車)……138

あ

藍　色 (藍)……284
生憎く (偏巧)……127
曖　昧 (含糊)……266
アイスクリーム (氷激凌)……277
合はぬ「風土」(不服)……173
兄 (哥哥)… 52,138,270,274
阿　片 (鴉片)……285
有難ふ (謝謝, 磕頭) 46,138,172
有りません (沒有)…… 47
あります (有)…… 47
有りますか (有沒有)…… 47
粟 (小米)……275
會はれない (見不着)……115
鮑 (鮑魚)……281
袷 (夾衣裳)……216
赤 (紅)……284
あかりをつける (點燈)……210
燈を消す (滅燈)……211
あかるい (亮)……185
上る一方 (直長)……269
上るとも下らない (有長無落) 268
暖　い (暖和)……75,206,214
新しい (新鮮)……159
瞞かされる (上檔)……106
頭 (腦袋)……178
あれ, あの (那個)……41
荒れたる神社佛閣 (破廟)……105
あそこ (那兒)…… 41
遊んでゐる (閒着, 閒坐)…64, 248
暑　い (熱)……189
誂　物 (定做的)……85,155,184
預ける (存着)…… 57
あつさりした (清淡的)……213
姉 (姐姐)…… 10, 274
貴　方 (您)…… 41
あなた様 (閣下)……171
あられ (雹子)……205
洗　う (洗)……123, 215
あの場所 (那個地方)…… 41
青ざめ (刷白)……177
惡　人 (壞人)……120
甘いもの (甜的)…… 77
餘 (下剩的)……272
餘り存じません (不很知道)… 62
あぶる (烤一烤)……209
油 (油)……276
油濃い (油膩)……195, 213
當てる (猜)……271
朝 (早起) 11,42,78,207,231
朝　晩 (早晚)……206
淺　黃 (月白)……284
朝日ビール (太陽皮酒)……201
秋 (秋天)…49, 73, 181, 207
雨 (雨水)……263
雨降り (下雨)……46, 81, 107
味 (口味)……213

足 (脚)……275
アシ (蘆葦)……232
アンチモニー (銻)……283
安　心 (放心)…… 65, 262
暗誦する (背得上來)……220
安全「適當」(妥當)…157, 261, 262

さ

材　料 (材料)……94,174,215
幸　に (可巧)……114
在　宅 (在家)…… 79
サイダー (汽水)……277
財　布 (錢口袋)……235
財　產 (產業)……119
最上の (頂高的)……252
材木屋 (木廠子)……267
沙　漠 (沙漠)……235
里　芋 (芋頭)……276
砂　糖 (糖)……276
猿 (猴兒)……231
下る一方 (直落)……269
さがす (找)……157
盛んな御馳走 (盛設)……186
左樣なら (失陪)……239
左樣です (不錯)……247, 258
定める (定規)……243
雜　貨 (雜貨)……200
雜貨店 (雜貨舖)……250
雜　鬧 (熱鬧)……249
さらいねん (後年)…… 43
さらいげつ「再來月」(下下月)…40
寒　い (冷)……54, 90, 113, 134
そうでありません (不是)…… 47
そうでせう (是不是)…… 47
そうです (是)…… 47
昨　年 (頭年)……242
昨　日 (昨天)…… 43
櫻 (櫻樹)……282
櫻の花 (櫻花)……206
妨げる (躭悞)……239
酒 (酒)……276
さげる「ひく」(拿下去)……213
酒がある (有酒)…… 52
酒のかんをする (燙酒)……213
酒を飲む (喝酒)……45, 81
酒　手 (酒錢)……235
座蒲團 (墊子)……211
雜　巾 (撒布)……210, 278
差出す (投上去)……237
匙 (匙子)……212
座　席 (客座)……284
散　步 (遛達, 逛去)……246,247
散步する (逛逛去)……157
三階建の (三層樓)……169
殘　餘 (下餘)……256
三軒目 (第三個門)……176
珊　瑚 (珊瑚)……283
三十分 (兩刻)……209
殘　品 (底貨)……252
三錢切手 (三分的信票)……223

き

樹 (樹木)……232
黃 (黃)……284
氣に入る (中意)……252
氣にかける (惦記)……151
霧 (霧)……205
桐 (梧桐)……232
巳往の年 (往年)……156
記憶力 (記性)……140, 219
記憶し難い (難記)……219
着換へる (換衣裳)……214
きよねん (去年)……43, 77
兄　弟 (弟兄)……164
兄弟の順位 (行幾)……270
凶　年 (荒年)……264
狂　人 (瘋子)……108
虛　言 (假話)……125

合　計（共總）……………202
北　（北）……………49
來　た（來了）……………60
綺　麗（好看）…47, 86, 166, 247
きつい「烈しい」（利害）………126
屹　度（一定）……………148
キツチリ「まる」（整）…………218
狐　（狐狸）……………230
切符を買ふ（打票）……………165
切　手（信票,郵票）……223,224
きつすい（吃水）……………199
ぎうにく（牛肉）……………13
きうり（黄瓜）……………276
馭　者（趕車的）……………235
甲　戌（甲戌）……………182
氣をつける（小心）……………80
菊　花（菊花）……………282
客　（客）……………61
客を招く（請客）……………131
客　間（客廳）……………278
喜　劇（玩笑戲）……………249
寄　港（掛）………200, 232
起工「工事をはじめる」（動工）…
……………267
氣候風土（水土）……………173
氣候不順（時令不正）……………264
歸　國（回國）……………66
貴　店（寶號）……………254
牛　乳（牛奶）……………277
休　暇（放學）……………217
急行列車（快車）……………229
急行券（快車票）……………230
給　金（工錢）……………266
急　須（茶壺）…………213, 278
君　等（你們）……………41
君等の方（你們那兒）…………42
起床する（起來）……………68
記　者（主筆）……………222
汽　車（火車）……………
……59,71,85,88,117, 229
汽車の切符（車票,火車票）155,229
黍　（高粱）……………275
着　物（衣裳）…………214, 215
衣物をきる（穿衣裳）…………214
既成品（現成的）……………184
汽　船（輪船,火輪）……………
…………53, 85, 231, 232
金　（金）……………283
銀　（銀）……………283
金時計（金表）……………252
銀　貨（銀元）……………179
銀相場（銀盤子）……………269
銀の價（銀價）……………147
銀　行（銀行）………57,261,279
金紙幣（金票）……………272
金子を引出す（提銀子）………262
金　巾（洋布）……………255
銀　元（洋錢）……………272
金　曜（禮拜五）……………39
近所の人（街坊）…………52, 177

ゆ

湯　（開水）……………66
湯　殿（澡堂）……………279
百合花（百合花）……………282
宥　す（饒恕）……………175
愉　快（爽快）……………247
讓渡す（倒出去）……………251
讓り受ける（倒過來）…………94
緩つくり（慢慢兒的）……168, 219
遊　歷（遊歷）……………149
遊　民（遊民）……………54
有　名（出名）……………188
友　人（朋友）……………
…… 52,115,180,226,250
郵便函（信筒子）……………224
郵便局（郵政局）………224, 279
郵　稅（信資,郵資,郵費）………
……………223, 224
湯氣でやく（燙）……………66
云ふな（別說）……………92
雪が降る（下雪）……………46
指　（指頭）……………275
指　環（戒指兒）……………277

め

目　（眼睛）……………275
明　瞭（清楚）……………257
名刺を差出す（遞片子）………241
珍しい（新鮮）……………150
目上の人「尊貴の人」（大人）…237
瑪　瑙（瑪瑙）……………283
惠　む（賞給）……………236
目出度話（吉言）……………242
目醒時計（鬧鐘,醒鐘）……171,208
飯　（飯）……………58, 276
飯にする「飯を出す」（開飯）……
……………158, 212
飯を食べる（吃飯）…………55, 69
飯を盛る（盛飯）……………213
飯　櫃（飯桶）……………214
見本通り（照樣）……………190
面會した事がある（見過）……226
免　狀（執照）……………190

み

見　本（樣子）…………63, 215
道づれ（搭伴兒）……………153
見分得る（看得出來）…………167
蜜　柑（橘子）……………276
明　日（明天）……………42
明後日（後天,後兒）……………
…………42, 82, 154, 242
明明後年（大後年）……………43
味　噌（醬）……………276
水　（水）……………55
水　色（湖色）……………234

水につかる（淹）……………264
水　藥（藥水）……………235
見積價格（估價）……………265
皆　樣（衆位,諸位）…71, 244, 265
南　（南）……………49
南向き（朝南）……………148
見做す（當做）……………97
見あく（看膩）……………180
みぎの方（右邊兒）……………44
耳　（耳朵）…………178, 275
見知る（認識,認得）……………
……………141, 226, 265
短　い（短）……………215
店　（鋪子）……………
94,172,249, 251, 256, 266
店を讓渡す（出倒）……………251
店を讓受ける（倒過來）………251

し

仕入れる（販來）…………196, 269
仕入れて來る（辦來）…………196
白　（白）……………234
素　人（外行）…………167, 251
楊　柳（楊柳樹）……………283
支配人（掌櫃的）…241, 251, 257
芝居が始まる（開戲）…………249
芝居を見る（看戲）………180, 248
芝居の番附（戲單兒）…………249
暫　く（暫且,一會兒）…………
………134, 181, 239, 240
死　亡（不在）……………196
資　本（資本,成本）……93, 260
紙　幣（紙幣,鈔票）……………
……………179, 202, 272
質　屋（當舖）…………151, 230
自動車（汽車）……………117
知りません（不知道）…………47
死ぬ「過ぎ去る」（過去）………66
知　る（認識）……………144

鹽 (鹽)……276
鹽からい (鹹)……113
字を書く (寫字)……46, 80
鹿 (鹿)……280
次回 (下回)……202
四角の (方的)……77
時間「暇」 (工夫)……112, 221
暑中休暇 (歇伏, 暑假)……218
處置する (辦理)……121
書翰紙 (信紙)……222
燭光 (燭光)……185
商賣 (買賣, 生意)……48, 249
商賣人 (買賣人)……50, 51, 129
小便する (解手兒)……181
衝突 (碰)……126
燒酎 (高粱酒)……276
燒酎釀造所 (燒鍋)……285
承知せぬ (不肯)……98
紹介する (引見)……238
賞與 (花紅)……261
招待 (請客)……242
初對面 (初會)……238
招待狀 (請帖)……243
承諾する「こたへる」 (答應)……68
小の月 (月小)……110
菖蒲 (菖蒲)……282
丈夫 (結實, 堅固)……
78,98,99,146,184,253,266
狀袋 (信皮兒)……223
正午 (晌午)……42, 153, 208
商工會議所 (商務總會)……285
商店 (舖子)……252
上天氣 (好天氣)……107
詳細 (詳細)……199
將棋をさす (下棋)……79
商況 (買賣的情形)……228
商業 (商務)……145
上級學校へ進む (升學)……192, 218
醬油 (醬油)……213, 276
醬油屋 (醬園)……285
乘車 (上車)……71, 230
乘車券 (車票)……195
小試驗「學期試驗」 (小考)……217
商標 (牌子)……201, 202
商品 (貨物)……50, 94
商品代金 (貨銀)……255
商品見本 (貨樣子)……254
商品仕入 (辦貨)……190
商船會社 (商船公司)……199
乘船切符 (船票)……231
乘船 (上船)……231
商船 (商船)……232
上手 (好)……236, 250
職人 (工匠)……265
食堂 (飯廳兒)……279, 212
食堂車 (飯車)……231
食卓 (飯桌)……213
食事 (吃飯)……212
職名入の名刺 (職名)……237
書齋 (書方, 書房)……237,278
下 (底下)……43
舌 (舌頭)……275
舌かき (刮舌子)……210
親しい友 (相好)……171, 243
紫檀 (紫檀)……283
室 (屋子)……233
膝下 (跟前)……152
失禮 (失敬)……240
實在 (實在)……247
濕氣る (受潮)……173
十錢 (一毛, 一角錢, 一角, 一
毛)……44, 153, 272, 273
支那 (中國)……9
支那人 (中國人)……97
支那料理 (中國菜)……68, 73, 137
支那語 (中國話)……80, 124

支那酒 (紹興酒, 黃酒)……212,276
品物 (東西)……52,98,99
檢べる (點一點)……273
知らぬ (不知道)……109
虱 (虱子)……280
社長 (總辦)……260
車夫 (拉車的)……141
借金 (該的錢)……251
芍藥 (芍藥)……282
寫眞館 (照相館)……280
仕末する (撕擄)……197
試驗 (考試)……58, 84, 127, 174
自分 (自己)……119
四五日 (三五天)……38
仕事 (活)……58,263,266
仕事をする (辦事, 做活)……46, 137
時候 (時令)……206
嗜好に合ふ (對路)……254
自動車 (汽車)……67, 53, 126
自轉車 (自行車)……284
支店 (分行)……151, 261
始業 (開學)……178
敷布 (被單子)……211, 278
敷金 (押租)……141
至急入用 (等用)……190
酒盃 (酒盃, 酒杯)……212, 277
酒量がない (量窄)……246
酒量が大である (海量)……245
襦袢 (汗衫)……214
終了する (了結)……66
種類 (宗)……221
出發 (起身)……137, 186, 228
出帆 (開船)……231
出札室 (售票處)……230
收入 (進款)……118
收穫 (收成)……263
集會する (聚會)……81
充分だ (彀了)……246
充分役に立たない (不彀用)……219
十五分 (一刻)……42, 209
十圓 (十元)……273
十匁 (一兩)……45
祝賀する (賀喜)……87
受驗者 (報考的)……156
主人 (主人, 東家)……245,251
主筆 (大主筆)……222
主賓 (正客)……243
首席, 一番 (第一名)……174
濕つぽい (潮)……78
獅子 (獅子)……280
溲瓶 (夜壺)……211
霜 (霜)……205
心配する (費心)……144
進步 (長進)……157
身長 (身量)……194, 271
身體 (身子)……275
人力車 (洋車, 東洋車)……138,235
信用出來る (靠得住)……156, 261
寢台車 (臥車)……231
新年「年を越す」 (過年)……178
新年おめで度う (新禧)……241, 184
新聞 (報)……221
新聞を讀む (看報)……46,59,87, 221
新聞購讀料 (報價)……222
新聞社 (報館)……222, 279
新聞紙上 (報上)……179
眞僞 (眞假)……167
新規に (從新)……121
新京 (新京)……56
親戚「母方の」 (親戚)……274
親密なる (至好的)……226
寢室 (臥房)……279

ひ

ビール (皮酒)……201, 277
贔負にする (照顧)……203
火鉢 (火盆)……278
火にあたる, 火にあぶる (烤火)……

…………………141, 189
ひどい（慌, 利害）…………90
一　鉢（一盆）…………56
一　晩（一夜）…………178
一　人（一個人）…………57
獨　り（單）…………153
人がゐる（有人）…………52, 47
一　株（一棵）…………57
一　揃（一套）…………215
一つには（一來）…………87
一　重（一套）…………215
單　衣（單衣裳）…………216
七面鳥（火鷄）…………281
轢かれる（軋）…………88
日が暮れる（天黑）…………103
日が暮れた（天黑了）…………210
東　（東）…………49
東の方（東邊兒）…………204
費　用（花銷）…………108
病　氣（病, 恙）…………59, 151
ひだりの方（左邊兒）…………44
逼　迫（緊）…………109
羊　（羊）…………280
干　魚（乾魚）…………282
檜　（檜樹）…………232
ぴくる「百斤」（一擔）…………45
日傭仕事（卯子活）…………267
百貨店（百貨公司）…………106
百　姓（種地的）…………263
隙取る（耽悞）…………236
日廻草（向日蓮）…………233
ひまで暮す（閒着）…………77
日増に（一天比一天）…………206
日頃, 平素（素日）…………226, 243
飛行機（飛行機）…………67
久しく（許久）…………240
久しく御芳名を承つて居りました
（久仰）…………239
久振りの面會（久違）…………239
引立てる（照顧）…………254
引　出（抽屜）…………56
引續き（接着）…………153
引合はぬ（不上算）…………269
日　々（一天比一天）…………268
翡　翠（翡翠）…………283
ビスケット（餅乾）…………276

も

勿　論（自然）…………187
糯　米（糯米）…………275
モルヒネ（嗎啡）…………285
模　様（花樣兒）…………150, 253
模様だ（光景）…………115
最　も（頂）…………222
最も六字ヶ敷（頂難）…………219
申込む（報名）…………183
申上げます（回一聲）…………237
儲ける（賺）…………119, 269
設ける（設立）…………156
盲　人（瞎子）…………120
蒙古語（蒙古話）…………159
物干臺（晒臺）…………279
物の色（顏色）…………252
物　置（堆房）…………279
物　指（尺）…………278
喪を弔ふ（弔喪）…………197
木　曜（禮拜四）…………39
もし萬一（倘或）…………116
桃　（桃兒）…………276
桃　色（桃紅）…………284
文　字（筆字）…………188
門　（門）…………279

せ

背　（脊梁）…………275
西　北（西北）…………49
成長した（長了）…………62
稅　關（海關）…………285

西洋料理店（番菜館）…………285
西洋雜貨（洋廣雜貨）…………151, 254
西　南（西南）…………49
清　潔（乾淨）…………135, 232
成　功（成功）…………93
晴　天（晴天）…………79
生　魚（鮮魚）…………282
生命保險會社（人壽公司）…………261
生命をとる（命要）…………175
精進料理（素菜）…………213
糶賣品（叫賣）…………252
世話になる（關照）…………170
世話をする（張羅）…………245
拙　宅（舍下）…………239
節句勘定（節賬）…………259
石　鹼（胰子）…………80, 208
接　近（挨着）…………167
世　間（外頭）…………251
席に着く（入座）…………245
石　油（煤油, 火油）…………211
石　炭（煤）…………283
船　員（船上人）…………232
前　方（前邊兒）…………141
前　回（上回）…………10, 63
前　後（上下）…………194
船　體（船身）…………199
洗濯屋（洗衣服的）…………215
洗面水（洗臉水）…………208
船　室（客位）…………232
先　月（上月）…………40, 258
先　日（上回）…………172
先　週（上禮拜）…………39
先　生（先生）…………51, 217
先先月（上上月）…………40
扇　子（扇子）…………138

す

酢　（醋）…………276
推量する「あてる」（猜）…………194
水　曜（禮拜三）…………39
水　銀（汞）…………283
水　晶（水晶）…………283
ズボン（褲子）…………215, 277
すべての（所有的）…………119
すりつかぬ（劃不着）…………173
スカート（裙子）…………216
ずつと（多）…………76
ずつと引續き（直）…………61
すつかり（簡直的, 全都）…110, 119
少　い（少）…………54
小くとも（至少）…………256
ずでに（已經）…………
65, 154, 181, 212, 243, 255
杉　（杉樹）…………282
すみません（對不起）…………255
錫　（錫）…………283
硯　（硯臺）…………176
進む「時計」（快）…………208
雀　（家雀兒）…………280
涼しい（涼快）…………167
涼しくなる（涼起來）…………206

昭和十年三月十五日 印刷
昭和十年三月二十日 發行

滿洲語基礎
定價 一圓五十錢

著者 吉野美彌雄

發行者 大阪市東淀川區長柄中通二ノ一〇 佐藤繁

印刷所 大阪市西區阿波座中通二丁目二三 余部博章

發行所
大阪市東淀川區長柄中通二ノ一〇
振替大阪六二五二〇番
東京市向島區寺島町三ノ三七
振替東京七三八一二番
甲文堂書店

(交進社印刷)

314

甲文堂刊行書目一斑

- 國歳胤臣著　商法抄說　定價 三・五〇　送料 ・二三
- 岩崎卯一著　日本憲法の社會學的理解　定價 ・三五　送料 ・〇四
- 田崎仁義著　一般經濟史　原始時代經濟　定價 三・〇〇　送料 ・二三
- 豐田與市郎著　經濟地理學提要　定價 二・〇〇　送料 ・一四
- 正井敬次著　國際經濟論　定價 三・五〇　送料 ・二三
- 森川太郎著　金融經濟總論　定價 三・六〇　送料 ・二三
- 武田鼎一著　經濟價値研究　定價 一・三〇　送料 ・一四
- 森川太郎著　金融機構と物價平準　定價 一・七〇　送料 ・一〇
- 河村信一著　商品學要說　定價 二・八〇　送料 ・一四

甲文堂刊行書目一斑

- 田中秀吉著　税の過・現・未　定價 二・三〇　送料 ・一四
- 宇治伊之助譯　ゾンバルト　資本主義の將來　定價 ・三五　送料 ・〇四
- 龍野健次郎譯　マックス ヴェンチャー　倫理學史要　定價 一・八〇　送料 ・一四
- 岩崎卯一著　社會學に於ける理論構成の限界　定價 ・三〇　送料 ・〇四
- 河村信一著　高等數學要義　定價 二・〇〇　送料 ・一四
- 五島茂著　學術論文の書き方　定價 一・〇〇　送料 ・一〇
- 關西大學學會　關西大學研究論集 (1)(2)　定價 一・〇〇　送料 ・一〇
- 鷲淵一・韓穆精阿共著　蒙和辭典　特價 三・五〇　送料 ・二三
- 吉野美彌雄著　滿洲語基礎　定價 一・五〇　送料 ・一〇

大阪外國語學校教授 鴛淵一
大阪外國語學校講師 韓穆精阿
共著

蒙和辭典

（限定版 殘部少數）

四六判 九〇〇頁
特價 三圓五〇錢
送料 内地二五錢 滿鮮四五錢

學界最初の出版

我が邦と滿蒙は古來より密接なる關係を有してゐる。滿洲事變は滿蒙再認識の一契機となるに至つた。然るに未だ蒙古語出版物の數を見ざるは一に印刷界の不備、出版界我利私欲奔放に外ならなかつたのだ。本書は大正六年稿を起し、爾來十有幾星霜、其の間幾多大犧牲のもとに此の大辭典漸く完成を見るに至つた。收むる語數一萬七千を超え、實に斯界の至寶と云ふべきである。蒙文研究者は云ふに及ばず、滿蒙研究者、渡滿者、大方の必備を薦む。

大阪外國語學校講師 福隆阿著

初等蒙古語教科書	定價 一圓五〇錢	送料 一四錢
中等蒙古語教科書	定價 一圓五〇錢	送料 一四錢
高等蒙古語教科書	定價 一圓五〇錢	送料 一四錢

357
330

終